大正九年十月二十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊 六月三日

定價 一部五錢 一ケ月壹圓
廣告料 普通一行 壹圓五拾錢 特別一行 貳圓五拾錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三二二五 營業局專用(3)三三〇〇

發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介

治外法權一部撤廢の 條約案樞府本會議通過

異議なく原案通り可決

【東京國通】日滿兩國間の重大案件たる日滿條約を議すべき樞密院定例會議は三日午前十時より宮中東溜間で開會平沼、荒井正副議長、各顧問官、村上書記官長、政府側より廣田首相、有田外相、寺内陸相、林法相、次田法制局長官、栗山外務省條約局長等參列、天皇陛下の親臨を仰ぎ、左記御諮詢案を上程

一、滿洲國に於る治外法權一部撤廢其他に關する日本國滿洲國間の條約の件並に同附屬書

先づ荒井委員長より去る五月五日より廿八日にかけて前後八回に亘つて開かれた審査委員會の結果、並に政府に對する希望を表明する事として本案を承諾するに至つた委員會の態度を詳細報告した後審議に入り、採決の結果滿場異議なく委員長報告通り原案を可決、天皇陛下入御あらせられ十一時半散會した

十日午後四時から 大祝賀會を擧行

日滿一体となり公會堂で

日滿國交史上に輝く一頁を飾る法權撤廢記念新京大祝賀會に關する打合せ會議は二日午前九時から新京滿鐵地方事務所にて開催、中野總領事代理平野特別市公署總務科長、猪苗代新京署長、其他關係者等にて種々協議の結果十日午後四時より新京記念公會堂に於て總領事館、地方事務所、特別市公署主催にて市民大祝賀會を開催することに決定したが祝賀會の準備は追つて發表の筈

調印日には 兩國外相交驩放送

【東京國通】滿洲國三千萬民衆の要望であつた治外法權撤廢は愈々本月中旬新京に於て行はれる日滿兩國代表者の手による一部撤廢に關する協定の正式調印によつて、明朗なる第一歩を踏み出し、兩國親善關係は益々深められる事となつたが、この歷史的な調印を記念して調印終了後日本側有田外相、滿洲側張外相が約十五分づゝラヂオを通じて兩國民に呼びかける意義深い交驩放送を行ふ事となつた

凶作地救濟の爲 糧穀配給

各地に發生した水害、匪害、蟲害等の災害のため國内一部に於ては昨年同樣凶作或は作付不能の狀態に陷り食料の缺乏に苦んでゐるので民政部では調査員を現地に派遣し各地の狀況を詳細調査の上熱河、安東の二省に對し四月中旬より左表の通り凶作地救濟糧穀を配給し災民の救濟を實施した、この救濟糧穀は昨年同樣縣に於ては縣内窮民に貸付本年收穫期に縣義倉に納入せしめて義倉の充實に資せんとするものである

熱河省
灤平縣 四二一
隆化縣 四一一
豐寧縣 五六三
圍場縣 六九九
建平縣 六九九
赤峰縣 五六三
寧城縣 四二一
興隆縣 二一四
計 四、〇二九

安東省
寬甸縣 一七八
通化縣 五五五
輯安縣 四一八
臨江縣 二七八
桓仁縣 五五五
計 二、〇八四

合計 六、一一三

興安省公醫增設

蒙政部では蒙古人の衛生思想の普及徹底、民族の保健向上の見地から曩に康德元年興安省公醫規則を公布し既に開魯、王爺廟、布西、ハイラル、奈勒穆圖の五ケ所に配置したが今年度は更に左の地に增設し衛生施設の整備充實を期する事となつた

▲興安東省 索倫、紅花子、布西
▲興安南省 吉爾嘎朗圖塔拉、巳彥塔拉王爺廟
▲興安西省 崑都、大板上、經棚、大沁塔拉
▲興安北省 南屯、阿穆古朗、阿爾坦敖喇、奈勒穆圖
▲吉林省 哈喇茂都

遊佐少將來京

國際オリムピック馬術監督遊佐少將はベルリンへの途三日午後九時着ひかりで着京の豫定である

大同學院卒業式

大同學院ではけふ午前十時から第五期生卒業式を行つた

英兵暴行事件

英國の誠意疑はる

【北平二日發國通】英國兵士の滿洲國軍政部職員佐々木喜作氏の致死事件に關しては英國當局の態度に誠意を疑はしむるものあり重大化の虞れがあるが二日午後六時半日本大使館當局は談話の形式で左の如く發表した

内容は言へないが本日午後英國大使館は文書を以て回答を寄せたが右は我方にとり不滿足のものである、武藤書記官は同じく本日午後英國大使館にコーアン書記官を訪問し更に證據資料を提示すると共に口頭を以て徹底的調査を要求した、追つて文書に依り正式通告を爲す筈である、我大使館は本事件各般の事實を綜合して英國當局が本事件の責任を回避するの餘地なしとの見解を堅持してゐる

植田司令官南下

植田軍司令官は副官幕僚等を帶同三日午前九時新京發南滿熱河方面へ部隊巡視の途に上つた

ニカラガの叛亂 大統領生死不明

【マナグア「ニカラガ」一日發國通】サカサ大統領の施政に不滿を抱く急進分子は國防軍總司令ソモザ將軍を推戴し十八日以來カリビア海沿岸地方に叛旗を飜へすに至つたが叛亂軍は卅一日遂に首都マナグア市を占領市中丘陵上に位置する大統領官邸を包圍、護衛兵を殺害するに至つた、大統領の安否は不明であるが流彈のため數名の市民は死亡した

兩廣軍機先を制し 討蔣軍事行動開始

全軍一齊に戰時行動

【廣東二日發國通】第一集團軍司令陳濟棠、第四集團軍司令李宗仁、第一集團軍第一軍長余漢謀、第一集團軍第二軍長李柳啓、第一集團軍參謀長繆培南の兩廣軍首腦部は卅一日夜より一日朝にかけ緊急會議を開き協議の結果蔣介石氏が西南武力解決の擧に出づる事明白となつたので機先を制して討蔣軍事行動に出る事に決定、直ちにその旨全軍に發令、兩廣軍は一日午後七時より湖南省境に向ひ一齊に戰時行動を開始した

討蔣軍の主力部隊

全兵力約二十萬

【廣東三日發國通】一日夜より軍事行動を起した兩廣軍の主力部隊は左の如くである

余漢謀第一軍は福建南部より北進、主として第二軍を側面より掩護する、且つ張達第二軍は韶關より奧漢鐵路に沿ひ湖南の衡陽へ、又廣西軍は廖磊の第七軍、夏[illegible]の第十五軍を主力に桂林、全州より零陵經由衡陽へ從つて兩廣軍の全力は衡陽で會合し、湖南軍を糾合して一擧に長沙を衝き中央軍と輸贏を決する作戰に出るものとみられ兩廣軍の兵力は廣東軍七萬、廣西正規兵六七萬、民團軍五、六萬、計二十萬と推定さる

何健 討蔣軍に呼應

【廣東三日發國通】廣東當局發表に依れば長沙綏靖主任何健氏は西南側の討蔣軍事行動に呼應してゐるので兩廣軍の逸早く湖南進出を企てたのは何健軍を蔣軍の擊滅より救はんが爲であると

白崇禧氏 前線に向ふ

【廣東二日發國通】白崇禧氏は前線部隊指揮激勵の爲一日朝幕僚を隨へて飛行機で桂林に向つた、三日は柳州に向ふ筈である

討蔣の訓電 麾下部隊に發せらる

【廣東三日發國通】西南軍政首腦部は二日午後三時東山梅花村の陳濟棠氏邸に於て時局對策を協議した結果、左の如き重要訓電を發した

蔣介石が外侮日に迫るも國軍を以て何等抵抗を試みず福建、廣西、貴州の諸省に大軍を集結せるは西南武力解決壓迫を加へんとする國賊行爲なり、仍つて西南は全國の輿論に鑑み革命軍を總動員して國賊蔣の討伐に當るに意見一致、指導機關として革命反蔣政府を樹立するに決定した

革命政府の組織内容は未詳なるも大體委員合議制とし陳濟棠を最高軍事首腦者に、蕭佛成を政治部の首腦に推し、李宗仁、白崇禧は專ら前線指導聯合軍の指揮に當るものと解される

人事往來

▲伍堂卓雄氏(昭和製鋼所社長)三日午前八時五十分來京
▲植田關東軍司令官 同九時熱河へ
▲佐藤滿鐵理事 同奉天へ
▲尾高中將 同午後三時四十分ハルビンより
▲李交通部大臣 同午後八時大連へ
▲小谷十一氏(滿鐵)三日午前大連へ
▲牛山淸人氏(商業)同ハルビンへ
▲野村外次郎氏(同)同
▲山口彰氏(電々社員)同市内へ
▲廣瀨吉太郎氏(製油業)同
來京國都ホテル
▲瓜谷長造氏(特產商)同
▲小川一郎氏(鐵路總局)二日午後ハルビンへ
▲玉井又之亟氏(奉天高等法院)同
▲押川一郎氏(滿鐵)同大連へ
▲植松八十五郎氏(海軍少佐)同東京へ
▲岡末彥氏(商業)同
▲日下部信彥氏(三菱社員)同
▲淺田湯嵯留氏(同)同
▲本庄秀郎氏(同)同
▲秋山炭六氏(滿鐵)同
▲西村好時氏(建築技師)同
來京國都ホテル
▲增田千里氏(三機工業)同
▲上野恒夫氏(交野無盡會社)同
▲黑崎峰三氏(淸津無線局長)同
▲長山七次氏(曹達會社常務)同
▲谷川善次郎氏(東亞勸業)同
▲向坊盛一郎氏(東亞勸業社長)同
▲田子富彥氏(製鋼會社)同
▲平松忠氏(三菱商事)同
▲金井佐彥氏(油房特產商)同
▲利行睦生氏(西安坑監事)同
▲大塚剛三氏(建築技師)同
▲村木竹雄氏(陸軍大佐)同
來京名古屋ホテル
▲井上作巳氏(同少佐)同
▲宮本九郎氏(大林組)同
▲眞鍋義八郎氏(大林組)同
▲堀田嘉七氏(商業)同
▲妹尾太郎氏(陸軍少佐)同
▲後藤一郎氏(商業)同
▲川上福市氏(同)同奉天へ
▲長與善郎氏(著述業)同
▲春木種雄氏(住友社員)同
午前來京ヤマトホテル
▲平野馨氏(稅務監督署副署長)同午後同
▲松岡瑞雄氏(會社員)同
▲三浦義臣氏(滿鐵經調)同
▲三田繁氏(會社員)同
▲木村常次郎氏(滿鐵)同大連へ
▲尾崎久市氏(同)同奉天へ
▲倉橋泰彥氏(奉天地方事務所副所長)同
▲村田滿日社長 同大連へ
▲庵谷奉日社長 同奉天へ
▲谷口三郎氏(會社員)同ハルビンへ
▲橋口祉治氏(機械商)同奉天へ
▲岩城長治氏(キリンビール會社)同四平街へ
▲牧野豐助氏(住友顧問)同奉天へ

團體

▲靜岡縣立商業學校生五十一名 三日午前六時二十五分ハルビンより
▲扶餘縣訪日旅行團二十三名 同七時三十五分前郭旗へ
▲廣島縣教育會團十名 同午後三時四十分ハルビンより西村旅館投宿
▲哈市特別市日本商工視察團十名 同午後七時四十分ハルビンより同八時大連へ
▲日本旅行協會鮮滿視察團百四十九名 同午後二時五十分來京

乳房ある悲み

(讀上演上映)

中西伊之助 作
泉武久 畫

(九十七) 咎の下に泣く(十七)

『ふむ、するさ、君は君の家を再興するために他の家にやられたさいふが、何だか話が、まるで昔の戰國時代みたいに人質にでもやられたのかね?』

その男は興味がついてきた。

『人質ではないんです、僕が生れるさ、他の金持の家にも子供が生れたんです、しかしその金持の家には惡い病氣の遺傳があつて、世間の人が知つてゐるので、その子が大きくなつてから可哀想だから人の知れないやうに生れた赤ん坊の時から僕の家に入籍してその時一緒に生れた僕を秘密で他人の家へやつたさうです……』

『うむ、面白い細工をしたもんだね、するさつまり、その惡い遺傳病のある金持の家の息子を健康な家である君の家に生れた子さして、その時生れた君が他の家へ養子にやられた譯だね?』

『息子ぢやないんです、娘です』

『成る程、そして君の家が、その娘の子を入籍したために金でも貰つたんだね?』

『さうです、破產しかかつてゐたのを救つて貰つたんださうです』

『ふむ、するさ君の生れた家を再興するために犧牲になつたわけだ』

『さうです!、さうなんです!』

淺吉は昂奮して答へた。

『そして君の實の兄さんは、大學を卒業し、洋行もできたわけだ』

『さうです!』

『しかし君はどんな家に貰はれて行つたのかね?』

『それが僕にはさつぱり分らないんです、僕は子供の時から曲馬團にはいつてゐたんです』

『曲馬團に?おかしいね、まさか君の兩親が君を曲馬團なざに賣りはしなかつたさ思はれるがね』

『おばさんの話では、僕に五萬圓の養育料をつけてやつたんだつていつてます』

『そのおばさんてのは何かね?』

『入籍した娘の母です、その人が十五年もかかつて、僕が可哀想ださいふので探し出して世話をしてくれたんです』

『それは感心だね、しかし、君の兩親や兄弟はごうしたのかね、君が曲馬團なざにゐるのを探しはしなかつたのかね?』

『探さなかつたやうですね』

『それは殘酷だね、一たい、その君の兄さんてのは、何て人だ?』

『高山齊つていふんださうです』

『えゝ、高山齊?……』

耳を疑ふやうにきき直した

『さうです、僕はその名前をこの間、おばさんからきいたんです』

『ふむ、それあ君、高山齊つて人はもうずつさ前にドイツからかへつて來て、現在は助任教授で羽振りを利かしてゐるよ、日本でも新進の有名な學者だぜ、君はその實の弟なのかね?』

『さういふ話です』

『ふむ、不思議な話があるもんだね、それで君は兄さんの家へ行つて見たかい?』

『洋行してゐるさいふ話ですからまだ行つて見ないんです、しかし行つてみたつて仕方がないさ思ひます……』

『さうして?』

『僕なんか相手にしないでせう』

『そんな譯はない、行きたまへ、兄さんがあんなに立派になつてゐるのも、みんな君のお蔭ぢやないか、それに君はこんな留置場なんぞに叩きこまれて苦しんでゐるんだ。君は舊い家族制度の犧牲になつたんだ、寧ろ現代の資本主義制度の犧牲だ、君のお父さんが金の爲に君を賣つたんだ、君はそれを默つてゐちやだめだ、兄さんに會つて僕をさうしてくれるさ詰問したまへ』

『だつて、僕はきまりが惡いんです……』

京吉驛傳マラソン コース視察を終へて

大滿洲帝國體育聯盟專任主事 田中眞茂

マラソンファンの齊しく待望してゐる第二回京吉驛傳競走も目捷に迫り本社では一日午前九時より滿洲國體育聯盟田中主事、協和會奥氏に依頼しコース視察並に測定を完了せし結果、今次大會に對する確實なる區間測定を見、茲に來るべき大會を待つのみとなつた。

視察を終へて田中氏は語る

來る廿一日の大會に備へる爲め私共がコースの視察を依頼されトラックで約五時間半に亘り出來得る限り細密に視察測定して見たのであるが先づこの競走の大きな使命は、各省都市に於て選ばれし十名の選手が一致團結、吉林新京間百二〇キロの長コースを制覇マラソンに依つて京吉を完全に繋ぐと云ふ意義を思ひ起す事が出來るのである。

×

日本に於いても早くから東京箱根間の各大學驛傳競走が歲寒の眞最中に擧行されてゐるが、あの箱根の嶮阻を物ともせず元一ばいで突破する競走と比肩するとも言へる滿洲國に於ける唯一のこの競走も私が考へてゐたより以上の變化ある難コースを見出し今次の競走に對し一層の興味と期待を懸けた次第である、全コース中の各一區の距離は最長十四キロ最短九キロにて大體十二キロが平均距離で必らずしも各區は同じではないのであるが、前半の第一、二、三、四區と後半の第八、九區は相當に道路が惡い樣に思へたが第一區は平坦、第二、三區はコースに變化もあり、四五百米の登り降りが二、三あるので、このコースを走る選手は相當耐久力が必要であり且つ全體の競走の作戰から見ても面白いと思ふ、第四區は道路のコンデションが惡いので相當な難コースとも言へるが、第五、六、七、八區は土質が軟かく而もコースに變化なく平凡である、第九區はスタートから相當の登り降りがあるので、この區間の競走が勝負を決するとも考へられるので各チーム共優秀な而も競技的に巧者な選手を配置した方が良いと思ふ、最後の區間の前半は道路が惡いが、後半は鋪裝してある關係上各チーム共一番スピードのある選手を配置したならば一層興味を加へる事と思ふ、以上が私の視察を終へての思ひ出した儘の簡單なるコース評であるが最後に私の特に希望して止まぬ事はこの競走に於て日滿青年が各チーム十人相一致して京吉百二十キロの全コースを彼等が平常精神肉體兩方面に鍛へし忍耐と意氣に依つて完全に走破し驛傳競走が持つ眞の意義と效果をもたらして貰ひたいと思ふのである。(寫眞は視察中の一行)

全走路百二十粁 マラソン大會

淨月潭へ淨月潭へ 餘興も盛り澤山

第一の呼物は奇想變裝競爭 果然申込み殺到す

新京郊外唯一の別天地、淨月潭探勝もいよく目前に迫つたが、この快擧が一度本紙に發表されるや果然各方面から申込殺到し締切あと二日間を殘す三日正午までには既に二百五十名を突破するに至つたこの分ではこゝ一兩日には定員三百五十名を遙かに超過する見込で本社では當日の計畫に萬遺憾なきを期し專ら準備に忙殺されてゐるが、當日の餘興としてはレコード音樂會寶探し、福引、運動會のほか奇想天外の變裝競爭も行はれることになつた、右變裝競爭には本社々員のほか特に扇芳會館のダンサー連が揃つて登場、觀衆をアッといはせる珍趣向でこの日一日は日頃物靜かな淨月潭水境も時ならぬ歡聲が湧くことであらう、この意義ある快擧に市內有力各商店から續々お土產品の寄贈申込があり、これらはいづれも右餘興賞品にあてられるが、その詳細はいづれ本紙上で發表されることになつてゐる、なほ本社では申込を受付けると同時にオートバイで各自宅又は勤先まで速配し現金引換とゝもに會員劵(辨當希望者には辨當劵も)をお屆けすることになつてゐるが、既に大半は賣り盡されてゐることでもあり、定員に滿ち次第けふあすにでも締切るはずであるから希望の向きはこの際早急申込まれたい、當日雨天の節は次の日曜日(十四日)に延期する

淨月潭ハイキング

一、日時 六月七日(日曜日)雨天の場合は次の日曜に順延
一、集合 午前八時三十分大同廣場建設局前
一、往路 午前九時國都建設局前出發
一、復路 午後三時水源地前出發歸途
一、會費 大人一圓五十錢・子供半額 辨當御持參のこと但し辨當御希望の方は外に五十錢增
一、申込所 新京日日新聞社事業部 電(3)三八八〇 新京バス驛前營業所 電(3)四〇三三
申込と同時に會員劵並に辨當劵を速配します
一、申込締切 六月五日中(但し滿員次第締切り)
一、定員 三百五十名
一、餘興 レコード音樂會寶探し、福引、變裝競走運動會
會場には湯呑所の外に賣店の用意も致して居ります

蕨も出初めた 鈴蘭は花盛り 探勝團を待つ別天地

本社主催の探勝團一行を待つ淨月潭では當日の設備その他に萬全を期してゐるが、一日これが下調査に出張した本社並に交通會社係員の報告によると水境を圍む山々には今は鈴蘭が花盛りで、野生のあやめ、たんぽゝなど到るところ咲き亂れて春は今眞盛りであり、殊に嬉しいのは最近には「わらび」も漸く出初めたとのことで、水田には千羽の鴨群が一度に下りたち悠々として浮ぶ姿もこゝならでは見られない情景である、當日は心ゆくまでに淸遊氣分を滿喫出來ることであらう

女湯をのぞく變態男

二日午後十一時ごろ室町二丁目室町ビルに怪げな青年が現はれ婦人浴室をのぞき込んでゐるのを入浴中の某婦人が騷ぎ立て東二條派出所に急報、逃走中の男を東一條通り公學校脇で捕えとり調べると原籍東京市赤坂區青山北町四丁目住所不定無職の井口喜一(二九)とて前後三回程婦人入浴中をのぞいて喜んでゐた變態性の男であつた

天龍來るの快報に早くも人氣沸く 神社境内の準備すゝむ

眞の角力道確立、國技奉公の信念興揚を叫び天龍、大ノ里山錦とその一黨が一致團結して分離獨立して四年、棘の道を辿つて精進をつゞけ漸く世人に認められ着々地步を固めつゝある一方、非常時の反映で角道は愈よ興隆の機運到來、到るところ人氣を湧かせつゝあり、新京興行は來る九日から晴天三日、新京神社境内で血湧き肉躍る快技を觀せることゝなつた、主催は關西角力新京後援會、後援は滿鐵新京地方事務所社會係、新京體育聯盟、滿洲商工日報社、大新京日報社、大每新京支局ならびに本社で、例によつてトーナメント式の興味ある快勝で、早くも市中は待望の聲しきりである

子を思ふ母 罪の子を捕ふ 搜査願で舊惡暴露

原籍廣島市西鹽屋町二百二十九番地佐吉次女佐々木アヤ(二四)は別府市で酌婦稼業中別府市大字別府梅園町佐藤秀夫(二二)と馴染さる一月三十一日四百圓で身うけされ同棲してゐたが身持の惡い彼女は堅氣になれず三月十五日再度酌婦稼ぎを思ひ出して朝鮮に渡り、京城某料亭から前借七百圓を受取つたまゝ逃走、吉林で主人佐藤秀夫と落合ひ三十一日新京入船町四丁目飲食店平凡方で女給稼ぎをすべく二日雇婦女稼業許可願を出したところ一方秀夫の母親から兩人の所在搜査願が新京署に三日朝屆いたので御用となつた

常陸丸の殉職者が生きてゐる話 眞實を帶びた噂話

【東京國通】日露戰史を飾る常陸丸の三十三回忌は十五日青山共同墓地で近衛步兵第一聯隊の手により行はれるが、最近殉難者名簿中に記されてゐる當時の勇士が、今尚元氣で生きてゐると言ふ話が第一聯隊宛てに屢々傳はつて來るので第一聯隊では眞實ならば大變な手落ちであるとして數日前各原籍地へ照會狀を發すると共に八方手を盡して取調べてゐる、話題の主は群馬縣館林町尾形金雄(當時三等看護長)、埼玉縣奈良村瀧澤幸三(看護手)、同縣平村大原喜一郎(看護手)の三氏で近衛步兵第一聯隊秘藏の三十三年前の殉難者人名簿に死亡とあるに拘らず最近右三氏を目擊したと言ふ者が現はれ話題は俄然眞實性を帶びて來た

物騷な家出

東五條通り十一番地樺太商店内倉鍋準之助氏實弟隆夫君(二七)は一日午後七時ごろ無斷家出したので心配してゐたが二日午後兄宛にチ、ハル又は奉天方面に行くとの意味のハガキが屆き驚いて部屋を整理してみると書置が發見され自殺の虞れがあるので所在搜査を新京署に願出た

伍堂社長歸任

來京中の伍堂昭和製鋼所長は三日午前九時發列車で歸任した

殉職滿炭社員遺骨 本日着京す

既報鶴岡炭鑛匪襲事件で不幸殉職した滿炭橋田、山口、趙三氏の遺骨は三日午後一時三十五分着「あじあ」で本社員其他關係者多數の出迎へを受けてさびしく歸京した

旅順金塊問題 浮說と判明す 調査の結果を關東軍から發表

旅順金塊問題に就き軍當局では其後現地調査の結果何物も發見せず、全く浮說に過ぎざることを確認したので三日左の如く發表した

×

日露戰役當時旅順國營銀行の保管に係る金貨並に金塊約千二百萬金留が其の開城直前旅順要塞地帶内に埋匿せられたりと唱へられたる所謂旅順金塊問題に就てはその埋藏に參加せりと自稱せる露人の遺言なりとする露人クラマレンコ等の提唱に牽制せられ從來本人等を繞り各種の利權策動行はれ誘惑に陷りて相當被害を蒙れるものあるのみならず延いては某思想的犯罪の資金たらしめんとの策謀も講ぜられたる事實に鑑み軍當局は中央の指示を具し金塊の有無を確めその禍根を一掃し以て此等利權策動の根絶せんがため前記埋匿地點を知得しありと稱する露人を現地に同行し關東局官憲立會の下に埋匿せられありと稱する附近一帶につき五月廿一日より同廿六日に亘り現地調査並岩盤に達する迄の堀開を行ひ嚴重檢索を實施せるも其結果何物をも發見せず從て右は全く浮說に過ぎざる事を確認し茲に永年問題たりし旅順金塊問題も解決を見るに至れり

以上の問題に關聯し旅順には日露戰爭當時彈藥も相當埋藏せられたりと稱する者あるも之亦上述金塊問題と同樣事實無根なるものと判斷せらる

從つて將來この種風說を作爲し或は之が索出行爲に出でんとする如きものは其の一切が何等か爲にせんとする不純行爲なりと認めざるを得ず、特に將來要塞地帶内に於て此種索出を出願するものあるも軍は斷じて之を許さざる方針なり

野球リーグ 順延

新京野球リーグ戰三日午後四時十分開始の滿洲國對電業戰は雨天のため順延となつた

十日は時の記念日 汽車に乘る氣で時間を守れ! 各種會合は必ず定時開會

一たび國都を訪れたもの、最も惡印象の一つに數へられてゐる新京時間については夙に識者間に於て種々これが打破につき考究中であるが未だ具體的の實行を見るに到らないが新京教化聯盟、滿鐵地方事務所社會係では十日の"時の記念日"を期して最も不名譽とする新京時間の打破に乘り出すことゝなり着々準備を進めてゐるが當日は市中要所々々に"汽車に乘る氣で時間を守れ"の標語と新京時間を打破する實行事項

一、すべての行事主催者は集合人員の如何に拘はらず必ず所定時間に開會すること
二、市民は時間を守ることを最大義務とすること

等を大書した立看板數百を掲出し同樣文句を刷込んだビラ數萬枚を各戸に配付することは勿論街頭に撒布して市民の頭に徹底的時間の觀念を打ち込むことゝなつた

國防婦人會南嶺分會員 一錢貯金を献金 海軍へ總額百四圓六十二錢

大日本國防婦人會新京支部南嶺分會員九十一名が台所の始末で得た金のうちから毎日一錢貯金を勵行してゐたが昨年十一月からさる五月二十七日海軍記念日までに貯へた總額百四圓六十二錢を海軍側國防獻金に寄附することに決議し二日午後分會長西土和伊子さんは會員を代表して一錢銅貨ばかり一萬四百六十二枚(重量にして八貫目餘り)を大袋で總領事館警察署に運び寄附手續きをとつた

千早寮に腦脊髓膜炎

新京機關區勤務千早寮大野拓郎氏(二六)は一日發病流行性腦脊髓膜炎の疑ひで隔離されたが二日午後にいたり眞性と判明寮の大消毒を行ふと同時に寮員百十五名中接近者三十名は外出禁止を命ぜられ各自粘液檢査を行ひ、傳染の疑ひないものは今明日中に外出禁止を解かれる模樣である

東京秋葉原で電車大衝突

【東京國通】二日夜七時五十三分頃省線秋葉原驛に於て山手線電車と京濱線電車が衝突し電車は大破し乘客五十餘名は重輕傷を負ひ附近病院に手當中である線路は應急修理の結果午前零時半に至つて漸く開通した

街の日記

遞信精神作興

新京中央郵便局では二日午後七時から小包郵便課階上事務室で遞信精神作興講演會を開催する

素人淨瑠璃大會

明四日午後六時より三笠町曾我廼家新館に於て鶴澤六三師門下の新聲會主催で素人淨瑠璃大會を催す事になつた出演者中畑株式店主畑翁など加はり非常に人氣を集めているが當日入場無料にて一般來會者を歡迎すると

あす(四日)

▲むし齒豫防デー 齒科醫街道行進、午前十一時より
▲稅務監督署長會議第二日 財政部
▲野球リーグ戰、新京對電々 午後四時十分、西公園球場
▲實業野球準決勝、午後四時 内田洋行對國際運輸、室町小學校
▲同文書院同窓會、午後六時 千鳥
▲新聲會素人淨瑠璃大會、午後六時、曾我廼家

…今晩の主なる演藝放送…

▲七・〇〇 管絃樂(東京)―新交響樂團第百六十八回定期公演 指揮ヴオルフガング・シプナー
▲七・三〇 浪花節(東京)―次郎長外傳 木村友衞
▲八・〇五 歌謠曲(大阪)伴奏テイチク管絃樂團 指揮古賀政男―一、ハイキングの唄 二、ゆかりの唄 三、白浪五人男

天氣と氣溫

明日の天氣 西の風晴時々雲
日の出 前三時五十八分
日の入 後七時十六分
月の出 後六時三十八分
月の入 前二時四十八分
けふの氣溫 最高 一二度八 最低 九度三

映画と演藝

結城孫三郎一座 操り人形來演
本社後援・兩日公會堂 讀者に割引券刷込

東寶名人會專屬「操り人形劇場」結城孫三郎一座が來演する、一行は結城孫三郎氏を團長とし主任結城一糸以下人形使ひ五名、はやし六三名、義大夫一名といふ陣容で去る二十九日大連劇場における公演を皮切りに約一ヶ月の豫定で滿洲各地を巡演するが、新京では本社後援の下に來る六日より二日間に亘つて記念公會堂においてお目見えする、國寶的存在として異色ある一座の公演は大きく識者の興味を惹くものがあらう觀覽料金は二圓・一圓五十錢・一圓の三種に分れるが本紙愛讀者には本欄刷込み各等五十錢引きの割引券を提供する初日二日目の演物は別項の如くであるが主任結城一糸氏の言葉を左に紹介する（寫眞は壺坂靈驗記）

操り人形は、寛文年間よりあつたもので代々當結成もつゞいて居ましたが、明治二十七八年頃父孫三郎に依つて改良されたのであります。大體、人形の糸は四十八本から五十三本あるのです。巷間、數本の糸で弄されてゐるものと混同されては困ります。

先年、米國ニューヨーク市コロンビヤ大學のジョン・マルヾーランド博士の依頼によつて、八百屋お七の人形をブランダー・マッシュース演藝博物館へ送りました。

兎に角、今後、私としては舊來の「操り人形」としてゞ許りでなく、「マリオネット・ドラマ」としての新生命を開拓したいと思つてゐます。また、そうしたいと努力してゐるのでありますから何卒御引立の程お願ひ致します。

●プログラム●

初日演物
一、壽三番叟
一、八百屋お七
一、新劇 大尉の娘
一、先代萩 御殿より床下まで
一、朝顔日記（大井川）
一、二日目演物 舞踊 保名
一、壽女夫鶴子

一、住吉踊り
一、彌次喜多道中記
一、新派 兄歸る
一、壺坂靈驗記
一、喜劇 化の皮
一、鹽原多助

帝都キネマ あすから新興 再映週間

帝都キネマ四日よりの番組は左の如く再映週間新興系全プロ三本立編成である。

▽高田プロ「男三十前」正木不如丘原作小説の映畫化脚色には村上徳三郎が擔り學校を出たばかりの若いお醫者高田稔と、彼が赴任した信州の小都會にある花街の寰れ妓伏見信子との交情を描いた牛原虚彦の監督作品、二人を繞つて荒木忍、小宮一晃、淸水將夫、小阪信夫、田村邦男、浦浪衆十等が助演する、キャメラは藤井靜

▽新興京都「長崎留學生」月形龍之助、杉山昌三九、森靜子、久松三津枝を主役にエキゾチックな長崎の港を背景に主義と戀の相剋に苦惱する若者の姿を描く、原作脚色を竹井諒により野淵昶の入社第一回作品、キャメラは古泉勝男

▽▽求婚三銃士△△ PCL映畫、仲良く共同戰線を張つて大學を卒業、就職も同時にした若い宇留木浩、大川平八郎、北澤彪の三君が求婚戰線にだけは共同といふ譯にゆかず令孃千葉早智子さんを繞つて明朗な爭奪戰が始まる―といふ佐々木邦原作小説の映畫化、脚色は伊馬鵜平と阪田英一の協力になり監督には矢倉茂雄が擔つた、助演者は小島洋々小杉義男 伊藤薫、英百合子、淸川玉枝等、キャメラは友成達雄の擔當である、豐樂劇場七日封切 寫眞は大川と千葉

長春座 あすからの再映プロ

長春座四日五日二日間の番組は松竹第一映畫作品の再映プロ左の如き三本立編成である

▽松竹京都「流れ唄月の出潮」年貢の苦しさから訴へた罪で追はれの身となつた百姓上りの男高田浩吉と、苦界に身を沈めて希望を失つてゐる女原駒子の交情を主軸に島育ちの目明し永井柳太郎を配して三人三樣の感傷を浮上らせる、原作脚色は柳川眞一、藤井滋司の協力になり大曾根辰夫が監督に當つた、キャメラは片岡淸浩吉の唄が聽ける小唄トーキーの佳作

▽松竹京都「猪太郎時雨」大内弘の主演する星哲六の監督作品 利根の一戰で敗れた笹川繁造と乾分猪太郎との情愛を淡い旅愁の中に描き出さうとするサウンド版、結城一朗、坪井哲、永井柳太郎、藤代朝子等が主演者を助ける、キャメラは石村蘇鐵

▽千惠プロ「利根の川霧」小才は利くが腕の弱いやくざが用人棒である浪人の義双によつて可憐な浪人の妹との戀を全うする話、原作は村上天三、脚色監督には稻垣浩が當つた、千惠藏の二役に大倉千代子他千惠プロ一黨が出演する

▽第一映畫「裏街の乾杯」鈴木傳明、月田一郎、歌川絹枝等の主演する映畫で鈴木重吉の監督作品、原作は濱本浩により三室戸寛二が脚色、幼い時に分れた父にめぐり合つた若者の感傷を描く、キャメラは酒井宏助演者は南光明、寺島貢、柳さく子、麻耶まりえ

仙人掌

青陽ビルの地下室バー・カルメンといふのに行つて見た▲カルメンみたいなのでもゐるかと思つたが青い服を着た子が一人ゐたきり、あとはみんなキモノを着てゐた▲その中で一人、はや子といふ名前の人が眼についた、はや子、はや子、はや子、三べんばかり急いで唱へて見ると感じが出るやうなオンナである、肥つてゐる方なのだが、そのくせあまり落ち着いてゐず、つまり氣が早やそうな所があるのだ▲晝間、一時間位ヒマがあつて困るといふやうな人には滿人妓館をおすすめする、日當りの好いベッド（？）に寐轉んで爪子兒をかぢつたり、お茶をのんだり、あやしげな會話を交したり、それで一圓置いてくれればいい、尤も彼女らは晝間殆んどお化粧してゐない、佗しくて靜かで一寸惡くはないものだ

雜音

鈴木傳明、五月信子を圍む映畫座談會は仲々の盛況▼映畫館の人達が多かつたので勢ひ話題が製作方面にのみ陷りがちであつたが座談會後食卓をかこんで國策映畫に對する傳明氏の意見を叩くと、撮影所といふものを少し大げさに考へすぎてゐるのではないでしやうか、先づ少さいものから固めてゆくのが妥當なやうに思ふ、といつた意味のことを聞かされた▲抽象的な言葉ではあるが、體驗者の言葉として考慮すべきものを持つてゐると思はれた▲お芝居は餘り上手ぢやない、第一あゝ場數の多い脚本を不自由な地方巡演に持つて來るのが誤りである、此處の公會堂の舞台などにもつて來ては尚更論外の沙汰である（曉を呼ぶ男）▲結城孫三郎一座の「操り人形」が來る、異色ある東洋藝術の興趣が廣く識者の關心に呼びかける事であらう

六舊四月四十五日 木曜 丁巳 赤口 建 斗宿

●一白の人 雲間に日を仰ぎたる如き日事業著々と進む丙と丁と戌が吉
●二黑の人 落付を失ひて益々輕卒に走り失策の重る日丁と申と辛が吉
●三碧の人 針に罹りし魚を水際にて逃がしたる如き日丙と丁と辛が吉
●四綠の人 勞苦も漸らき平順に歸せとんする日金談凶丙と辛と壬が吉
●五黃の人 思慮を廻らして油斷なければ安全起業は凶巳と丁と坤が吉
●六白の人 後日を期して輕動せず勇氣の涵養に努む吉乙と辛と壬が吉
●七赤の人 九分まで成り遂げし事も一分にて敗るゝ日丙と丁と壬が吉
●八白の人 少しにても無理と思ひし事は差控へて安全巳と丙と申が吉
●九紫の人 氣運旺盛にして萬事調ふべし迷心は利なし巳と庚と辛が吉

滿洲國も濠洲粉の輸入許可制實施
―日本の對濠政策に呼應す―

滿洲國政府の濠洲粉輸入制限に對する委員會は二日午後二時より外交部に於て開催され外交部大橋次長、筒井通商司長、實業部松島農務司長、津田工務科長、財政部永井關稅科長が出席協議の結果日本と同樣滿洲國も濠洲粉に對し輸入許可制を實施する事に意見の一致を見たので、關係當局では直ちに法律の施行其他具體的準備に着手しこゝ數日中に實施する事に決定した、右會議に於て滿洲國內の小麥粉は全滿で現在全生產能力の四割の操業を行ひ國內需要に充てゝ居るが、北際之等の設備の全能力を發揮すれば優に自給自足をなし得、且又今年度の小麥生產は著しき增收が豫想されてゐるので國內影響に就ては濠洲粉の輸入全然禁止しても支障なしとの結論に到達し輸入許可制を實施するに決定したものである

亞細亞ビール　愈よ工場建設

亞細亞ビール株式會社では豫て奉天鐵西工業地區に工場をめんと企てゐる最近ではこれが用機に關して調査を開始してをり日產五噸能力を以て見積を求めてゐる設立すべく計畫中であつたが今回諸般の手續き完了したのでいよく六月一日より着工した、同工場の敷地は約三千坪總工費四十九萬圓生產能力年一萬箱と稱され本年度十二月仕込みを行り來年四月製品を市場に賣出す段取りであるなほ同社はビール販賣協定會社に加盟してゐない關係上販賣値段等についても獨自の立場で決定するものとみられ、同社製品が市場に現れた曉に於て資本關係其他より相當確乎たる地盤を有してゐる滿洲ビールに對し如何ほどの程度に肉薄するかが一般から興味を以て見られてゐる

昭和製鋼錦州亞鉛
精錬は九州で
―自給自足國策成るか―

昭和製鋼所では一昨年から鮮滿各地に亘つて亞鉛鑛の試掘を行つた結果、錦州附近に於て極も良質の亞鉛鑛を發見し豫てこれが大々的採鑛準備を進めてゐたが愈よ近く亞鉛鑛產二百萬瓲、鉛百五十萬瓲を產出する見込みとなりその精錬を福岡縣大牟田市の三井精錬所に委託する事に決定目下昭和製鋼本社久留島取締役と三井精錬との間に具體的打合を行つてゐるが精錬開始の曉は現在殆んど輸入に仰いでゐる亞鉛の自給自足が出來ることとなり國策的見地からも有意義な事業とされてゐる

來る十四日新京で
木材組聯總會
―十五日には吉林視察―

滿洲木材同業組合聯合會第十三回定期總會は左記の順序により來る六月十四日新京に於いて開催されることとなつた

會場　新京記念公會堂
開會時間　午前九時開會
順序
一、開會の辭
二、經過報告
三、主催地代表者の挨拶
四、來賓の挨拶
五、議案打合せに關する會議の報告
六、議案審議
正午―休憩（晝）（食晝食前玄關にて記念撮影
七、議案審議
八、次回總會開催地の決定
九、來賓（有志）の講演
十、出席代表者の挨拶
十一、閉會の辭
午後六時―懇親會來賓招待
吉林視察　六月十五日午前七時二十分新京發列車
吉林着後同地組合の案內にて各方面視察

王子製紙系の傘下にあつまも王子製紙系の傘下にあつまり愈々近く建設具體化に移らんとしてゐるがこれが母體たる王子製紙では消費會社に對し指導的な立場を確保するためと創業當初に於ては相當日產能力に餘剩を生ずることも豫想して自社に於てステープル・ファイバー製造を計畫最近これが準備に着手するに至つた
本計畫はさきに社長藤原銀次郎氏が外遊せる際海外各社の實績を檢討して樹立したもので當初は試驗的規模を以て取りかゝりて次第に本格的な生產能力を備へし

東滿人絹パルプの三社は何れ

滿蒙毛織社
三百萬圓を增資

滿蒙毛織會社では三百萬圓增の五百五十萬圓增資に關し椎名專務並に平野支配人が上京して東拓と折衝の結果增資の分全額を東拓で引受ける事に諒解成立した、よつて拓務省に認可方申請中のところ二十八日附を以つて認可となつたので來る十三日東拓ビル內に臨時總會を開き附議可決を見る筈

王子製紙で
人造纖維の計畫

滿洲に於ける人造パルプ製造は寺田系の滿洲パルプ工業を除き日滿パルプ、東洋パルプ

滿洲國商品調査に
日本側でも協力
―各省全面的に調査を開始―

滿洲國臨時調査局では日滿產業統制の具體案を樹立する基礎工作として既報の通り重要商品の需給調整に關する大々的調査を行ふことゝなり準備を進めてゐるが右調査に對し日本側でも商工省を中心として農林省、大藏省、內閣資源局等が全面的に協力調査を行ふこととなつた
即ち右の調査は滿洲國に於ける重要商品の需給調整を第一の目的としてゐるがそれは主として日滿兩國間に於ける需給調整であり調査の結論如何によつて將來滿洲國に與すべき事業の種類並びに我國との產業統制上與すべからざる事業の種類等の區別が明瞭となるわけである、依つて日本側も當然右調査に參加するの必要があるわけで關係各省が何れも之れに協力することゝなつた所以である、尙商工省に於ては既にその調査すべき品種をも決定し全省の關係官を動員して之に當らせることとなり着々準備中である

滿洲に於る
洋灰の需給（三）

▲關東州小野田セメント株式會社大連工場
公稱資本五〇〇〇　拂込資本五〇〇〇　系統三井　起業系統小野田
▲小野田セメント株式會社鞍山工場
公稱資本二五〇〇　拂込資本二五〇〇　系統三井　起業系統小野田
▲滿洲小野田洋灰股份有限公司
公稱資本五、〇〇〇　拂込資本二、五〇〇　系統三井　起業系統小野田
▲大同洋灰股份有限公司
公稱資本三、〇〇〇　拂込資本三、〇〇〇　系統三菱
起業系統淺野、豐國、磐城其他
▲撫順セメント株式會社
公稱資本二、五〇〇　拂込資本二、五〇〇　系統滿鐵
起業系統滿鐵
▲本溪湖セメント株式會社
公稱資本三、〇〇〇　拂込資本三、〇〇〇　系統大倉
古河、澁澤、淺野、起業系統淺野
▲滿洲洋灰股份有限公司
公稱資本二、〇〇〇　拂込資本一、二五〇　系統三菱
起業系統淺野
▲哈爾濱洋灰股份有限公司
公稱資本二、五〇〇　拂込資本一、二五〇　系統三井
起業系統豐國
註一、資本金單位は千圓

セメント工場の資本關係を見るに次の如くである

輸出入の趨勢

滿洲に於るセメントの輸入高に就て試みに昭和元年以降累年の數字を見るに第四表の如く諸種の事情に依り多少の增減こそあれ昭和七年迄の平均は約二萬六千瓲であつたが八年には廿萬五千餘瓲、九年には卅二萬五千餘瓲と一擧に七、八倍乃至一二、五倍强の驚異的激增を示してゐる
即ち滿洲建國後右兩年度は各地の土建工事が殷盛を極め需要が著しく膨脹したが爲であり、當時在滿セメント工場としては周水子小野田が活躍したるに過ぎず二、三の新設工場は未だ操業早々の事とて製造高も豫定數量に達せず、自然外國品の輸入が激增してゐる

茲に既往九箇年間に於るセメント輸入高を海關別に見るに主要輸入港は所謂南滿三港で就中大連港は滿洲輸入全數に對し

昭和元年	六七%强
同二年	七一%强
同三年	五四%强
同四年	五九%强
同五年	五二%强
同六年	六四%强
同七年	五〇%强
同八年	五二%强
同九年	七〇%强

右の如く最大七一%强、最少に於ても五〇%强平均六五%强と過半數を占め以下安東、營口其他の順位を示す大勢である
更に輸入洋灰の仕出國を見るに日本は第一位を占め、之は地の利を得たると國內洋灰工業發達に基くものであり又滿洲建國に依る日滿不可分關係が貿易上に現はれたる一證左なりと解せられる、最近三ヶ年に於る仕出國別輸入數量を示せば左の如く日本品が壓倒的優勢を持し唐山の啓新洋灰びソ聯のスパスカヤセメントは微々たるもので全滿輸入數量に對するパーセンテーヂは

昭和九年	
日本	七五、六%强
朝鮮	二三、四%强
民國	〇、九%强
昭和八年	
日本	五四、八%强
朝鮮	四一、二%强
民國	一、二%强
ソ聯	二、六%强
昭和七年	
日本	五七、四%强
朝鮮	三一、〇%强
民國	一一、五%强
ソ聯	―

右の如く日本品は母國及朝鮮を合して七年は八八、四%强八年は九六、〇%强、又九年には實に九九、〇%强と獨占的優位を誇つてゐる
滿洲に於る洋灰輸出高は次に見る如く昭和元年六萬三千餘瓲、二年は四萬四千餘瓲、又三、四、六の各年は孰れも六萬五千瓲以上に達し五年のみは僅々九四瓲に過ぎないが之は支那の慣習上建築好適年度に當り滿洲內の需要を增大したからであり、更に又昭和七年以後急激な減少を示してゐるのは履說の如く滿洲國內各地の土建工事勃興を反映じたものである

土建ニュース

▲鐵嶺地方法院增築改造工事　●營繕需品局
決定工事
落札　八千百八十五圓　井上組
九、八〇〇・〇〇　福高組
九、八八〇・〇〇　伊賀原組
一〇、〇〇〇・〇〇　大同組
一〇、五〇〇・〇〇　（鐵嶺）田中組
一〇、九〇〇・〇〇　今井組
▲奉天賽馬場整備工事
落札　四萬五千八百圓　大阪橋本組
四六、〇〇〇・〇〇　上木組
四八、〇〇〇・〇〇　福昌公司
四九、七〇〇・〇〇　間組
四九、八〇〇・〇〇　志岐組
五六、〇〇〇・〇〇　福高組
▲延吉看守所增築工事
示談決定　二萬四千四百圓　京城土木
▲西豐分庭改修工事
落札　一千六百五十圓　（鐵嶺）田中組
一、六五〇・〇〇　今井組

▲金州無線送信所空中線裝置新設工事　●滿鐵々道事務所
特命　二千二百七十五圓　滿洲電氣
▲大連驛新築に伴ふ舊客車房裝置撤去其他工事
特命　三百三十二圓二十九錢　龍村鐵工所
▲南滿工事電氣實驗室增築その他工事　●大連工事々務所
落札　一萬一千二百圓　葛井組
一二、五〇〇・〇〇　ハタ工務所
一二、七四〇・〇〇　辻組
一三、一〇〇・〇〇　伊賀原組
一三、四〇〇・〇〇　阿川組
▲新京機關區洗滌裝置用壓汽罐所新設其の他工事　●新京保線區
落札　二百六十二圓五十錢　川住鐵工所
二九〇・〇〇　協和鐵工所
二七〇・〇〇　日滿放熱器
▲東五馬路一部下水道築造工事　●市公署
豫告工事
開札　三日
▲新京三笠町小學校々庭地均工事　●地方事務所
開札　二日
▲環狀線伊通河第二橋梁架設工事　●國道局新京建設處
開札　五日
▲南陽間二八九K二四一M第二湯河橋梁上線橋台改築工事　●滿鐵々道事務所
▲海南間二八〇K二三四M南台河橋梁上線橋台改築工事
開札　近日中
▲大連鐵道工場屋根葺替工事　●大連保線區
開札　近日中
▲公主嶺陸軍官舍新築地域水道鐵管延長工事　●滿鐵地方部
▲本溪湖獨身社宅改築工事
開札　近日中
▲伏見町碎石車道築造その他工事　●大連工事々務所
開札　近日中
決定工事
▲新京看守所煖房新築其他工事　●營繕需品局
落札　二萬一千八百七十九圓　栗原組
三三、一四〇・〇〇　田村工務所
三三、八〇〇・〇〇　福新組
三四、五〇〇・〇〇　眞部組
二四、八〇〇・〇〇　名越工務所
▲大同學院共同校舍增設工事
落札　一千四百六十八圓　日滿興業
棄權　大同組
▲朝陽種羊場電話架設工事
落札　八百五十六圓　山上電氣
一、五三〇・〇〇　豐國電氣
一、六四五・〇〇　京津電氣
一、八八五・〇〇　植村電氣
一、九九〇・〇〇　大連電氣
▲朝陽稅捐局新築電氣工事
落札　八百三十八圓　山上電氣
九二〇・〇〇　高橋組
一、二五〇・〇〇　滿洲電氣土木
一、四〇〇・〇〇　滿洲電氣
一、四二〇・〇〇　大通組
九四五・〇〇　滿洲電氣土木
九六六・〇〇　滿洲電機

▲吉林市營中央批發市場衛生裝置工事
落札　一千四百五十五圓　北田工務所
一、〇二六・〇〇　高橋組
一、二八八・〇〇　大通組
一、五〇〇・〇〇　竹山商會
一、六六〇・〇〇　松澤商會
一、七五〇・〇〇　產業公司
一、八八〇・〇〇　田中勝商會
▲吉林國立病院臨床講堂新設煖房給氣衛生給排水裝置工事
落札　三千九百四十圓　田中勝商會
四、六七五・〇〇　北田工務所
五、四四〇・〇〇　渡部商會
五、五〇〇・〇〇　竹山商會
六、二四〇・〇〇　產業公司

いよいよ滿洲國でも日本の對濠洲處置に呼應して、濠洲粉の輸入には許可制を實施することになつた▲經濟ブロック間の抗爭が現實の姿態である以上、かかる行き方もやむを得ぬ、或ひは當然の事として是認されるのである▲この場合、滿洲國が假りに舊政權時代の如くに置かれてゐるとしたら、夢にも思はれなかつた如き今日の構築である、これこそは動かし難いわれらの眼前の事實▲それを見得ないのは短見者流か、故意にか無意識にか色眼鏡を以つてこの國を見るものであらう▲赤と青の二つのセルロイド眼鏡を右と左の眼に當てて見ると、映畫もとび出して來る、眼鏡を外せばただ紫の、ほのかにゆれる畫像である▲飛び出す映畫ならで、躍進する滿洲國これに冠せられる理想の形容詞を春日熙熙といふ、尤も時たま太陽にも蝕あり、追究はそこにも集中されるわけだ、「その願ひ六一九の晴れにある」

商況欄
（六月三日前場）

海外經濟電報

倫敦銀塊　一九片八分七

▲紐育銀塊　四四仙四分三
同先限　四九留比四分三
▲孟買銀塊　四九留比四分三
米英爲替　四弗九仙〇〇
米日爲替　二九仙三〇
米支爲替　三〇仙〇〇
スチールアナコンダ　六一弗二五
英日爲替　一志二片二分七
英支爲替　一志二片六分七
印日爲替　七七留比八分七

▲米棉
現物　一一仙八〇
七月限　一一仙六三
十月限　一一仙八二
十二月限　一〇仙八二
一月限　一〇仙八一
三月限　一〇仙八三
五月限　一〇仙八五

▲印綿
ブローチ　二一二留比
オームラ　一九四留比
ベンゴール　一六六留比

▲市俄古小麥
七月限　八四仙八分五
九月限　八四仙四分三
十二月限　八六仙四分三

▲カルカッタ麻袋
晝筋　二三留比八分三
鐵筋　一九留比八分三

金銀市況

●上海櫻金
昨引　二四八・〇
本寄　二四七・五
步　四六・五
●大連金鈔票
現物　九七・一五〇
寄付　九七・〇八〇
引　九七・二〇
高　九七・〇八〇
安　九七・二〇
出來高　三三〇
六月十二日限
寄付　九七・二〇
步　―
六月廿七日限　出來不申
●大連鈔票銀大洋
現物　九七・〇八〇
引　九七・二〇〇
高　九七・〇八〇
安　―
出來高　二〇〇

爲替相場

▲上海爲替
▲日本向
第一回賣　一〇二、八七五
第一回買　一〇二、一二五
第二回賣買　―
第三回賣買　―
▲倫敦向
第一回賣　一志二片三二分二
第一回買　八分三
第二回賣買　―
第三回賣買　―
▲紐育向
第一回賣　二九弗一八分七
第一回買　六分三五
▲大連爲替
▲上海向
一〇五、〇五〇
一〇五、〇〇〇
一〇五、〇二五　出來高七萬
▲營口向
一〇五、〇五〇
一〇五、〇〇〇
▲阪神日米爲替
第一回賣買　二九弗　四分一　六分三
▲阪神日英爲替
第一回賣買　一志二片　一分一　三分三

各地株式市況

▲東京株（短期）
東新　一四二・一〇　一四一・七〇
鐘新　一四四・九〇
滿鐵　六六・九〇
日產　七〇・〇
大新　三三・九〇
▲大阪株式（短期）
大新　一六二・四〇
鐘新　一五三・三〇
東新　一三二・三〇
日產　七・九〇
日魯　六六・〇〇
▲大連株式（短期）

▲奉天株式（短期）
五品　一七・二〇
豆新　二〇・一〇
錢鈔　一三一・七〇
東新　一五一・七〇
滿鐵　六一・八〇
二新　七七・五〇
日產　七三・三〇
鐘新　一五九・〇〇

各地商品市況

滿取　一三一・七〇
東新　九三・八〇
大新　七二・八〇
日產　一七・二〇
五品　三三・〇〇
豆新　三五・五〇
鐘新　六一・八〇
滿鐵　四五・七〇
二新　一九・六〇
電甲　一八・二〇
同乙　三三・〇〇
東拓　二四・五〇
滿興　六・五〇
滿毛　一六・〇〇
優先　六八・五〇
日魯　二三・〇〇
東亞　三三・〇〇

▲大阪棉花
五月限　一九五・六〇
六月限　一九五・九〇
七月限　一九六・二〇
八月限　一九五・七〇
九月限　一九五・七〇
十月限　一九四・七〇
十一月限　一九四・二〇
十二月限　一九四・二〇

▲大阪人絹
當限　一三一・〇
先限　一三一・三〇
▲大阪棉糸
當限　五九〇・九五
先限　五七〇・〇〇

各地特產市況

●大連大豆
袋入
六月限　七・一七
七月限　七・〇〇
八月限　六・九五
九月限　六・七六
五月限　六・三〇
●同豆粕
現物　二・二四〇
六月限　二・二四〇
七月限　二・二四〇
●同豆油
現物
六月限
七月限
八月限
九月限
●同高粱
現物
六月限
七月限
八月限
九月限
●哈爾濱大豆
現物
五月限
六月限　四・二三
七月限　四・一八
八月限　四・一七
九月限　三・九四
十月限
●同小麥
六月限　四・八〇
七月限　四・九〇
八月限　四・八〇
出來高　三〇車
●神戶豆粕
五月限
六月限　四・六四
七月限　四・五四
八月限　四・二一
九月限
十月限
出來高　一〇〇車

新京取引所市況
（六月三日前場）

現物（一石値段）
大豆　出來高四車
高粱
小豆
玉蜀黍
定期（混合百斤値段）
大豆
五月限
六月限　六・二六・二五
高粱
六月限
七月限

上映時間	第一回	第二回	第三回
エノケンの魔術師		3・00	6・50
アルプス大將	12・30	4・10	8・00
ギンレイにお	1・50	5・40	9・20

朝刊 【本紙朝夕刊十二頁】
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
發行人 十河 [illegible] 忠　編輯人 松本 勇　印刷人 水[illegible]鎧之介

"ソ聯の極東兵備に對し我が强化は不可避!"

陸相、樞府本會議で强調す

【東京國通】寺内陸相は樞府本會議に於て樞府側の質問に對し大要左の如く説明した

ソ滿國境に於けるソ聯邦の軍備强化は滿洲事變を契機として積極的となり國境線に沿ふて堅固なトーチカを無數に構築、全線の防備を嚴にする一方極東赤軍の機構を改革充實し新兵器を利用し整裝を一新すると共に戰時に即應する體系を整へ對日滿積極的攻勢を執り、昨年北支事件の勃發するに及んで外蒙古國境に於ける軍備をも充實强化し滿洲國を東北西の三方より威壓せんとしてゐる

とソ聯の軍備状況を最近の極東軍の兵力數字を基礎として説明を爲し

我方としても之に對應する軍備の强化が不可避である

と結んだ

中央、西南の手切れ迫る

西南軍爆撃機十五臺 湖南省境へ出動

近く總司令部を桂林に移し 白崇禧氏陣頭に立つ

【廣東三日發國通】中央軍との開戰日睫の間に迫つたので廣西側では過般吳州より南寧に潜行した李濟琛氏を留守司令に起用するに決し、白崇禧氏は後事を李濟琛、黄旭初氏等に託して、二日飛行機で南寧より柳州に赴き廣西軍を側面より牽制すべく貴州から北部省境に進出した中央軍と對する邀撃作戰に當つてゐるが近く總司令部を桂林に移し自ら湖南侵入軍の陣頭に立つことゝなつた、更に西南軍爆撃機十五機は湖南侵入軍を擁護すべく二日朝東北省境に向け出動した

張發奎も兩廣軍に加擔

【廣東三日發國通】中央、西南の武力衝突は最早不可避の状態に陷つたが、兩廣軍事行動に密接なる關係にある兩廣隣接諸省の動向は最も注目されて居る、何健氏が既に兩廣軍に合流するは決定的と觀られるが、信ずべき情報に依れば福建、江西、浙江、安徽の四省剿匪總指揮、張發奎氏も兩廣軍に加擔し既に出發準備を整へて居ると

中央軍側も亦 各軍に動員を下令

【上海三日發國通】中央より特派され南下せる常務委員會秘書處祕書長葉楚傖、中央政治委員會祕書長朱家驊の兩氏は一日南京に歸着し直ちに蔣行政院長に會見し、中央西南折衝經過を報告したが、葉楚傖氏は右報告に於て「滿足すべき如何なる結果にも到達しなかつた」と述べてゐる

今秋の國民大會を前にして徹底的中央集權化を企圖せる中央の要求は既に全く西南側の拒否するところとなり、既に兩廣軍は動員令を下して中央に對抗せんとしつゝあるが、之に對して中央軍は三十四萬の大軍を以て兩廣包圍の陣形を完成し、既に左の各軍に對し動員令を下した

▲江西省中央軍 第四十三、九十八、九十七、九十四、二十四、十二の六ケ師
▲福建省中央軍 第三、五、三十六、八十九、五十六、十一、十の七ケ師
▲浙江省中央軍 第十一、十四、六の三ケ師其他二ケ師四ケ旅
▲湖南省中央軍 第十四、八十九、十八、五十、七十七の五ケ師、其他三ケ師
▲湖北省中央軍 第十五、三十四の二ケ師、土着軍一ケ師二ケ旅、其他五ケ師二ケ旅
▲貴州省中央軍 第十三、二十三、九十三、九十九、四十七、五十四の五ケ師、土着軍三ケ師二ケ旅
▲雲南省中央軍 六ケ師
▲四川省中央軍 十二ケ師

李濟琛氏廣東着

【廣東三日發國通】梧州在に隱棲中の李濟琛氏は陳濟棠氏の招電により三日中に廣東に到着したが、右は廣東軍前線總指揮の職に就くものと解される

佛の人民戰線内閣に 國防省新設さる

【パリ二日發國通】レオン・ブルーム氏を首班とする人民戰線内閣は既に略々その陣容を整備したがその特色の一はイギリスに倣つて國防省を新設するにある、其所管事務は

一、軍需工業の國營化
二、政府の軍需工業に對する嚴重なる統制管理

で國防相にはダラヂエ氏が就任する筈である、其下にあつて大臣の資格を以て、陸、海空三軍の統帥に當る爲には左の三氏の任命を見る筈である

陸軍　マルク・ピヤカール(急進社會黨下院議員)
海軍　セザール・カンパンシ(急進社會黨下院議員)
空軍　ピエール・コット(急進社會黨下院議員)

閣僚略々決定

【パリ一日發國通】社會黨首領レオン・ブルーム氏は一日夜人民戰線内閣の陣容を略々決定したが、傳へられる顏觸れは次の通りである

首相　レオン・ブルーム
無任所相　ポール・フオール(社會黨代表)
同　カミーユ・ショータン(急進社會黨代表)
同　ポール・ボンクール(社會主義同盟代表)
外相　イボン・デルボス(急進社會黨)
内相　ロヂエ・サンガロ(社會黨)
陸相　エズアール・ダラヂエ(急進社會黨)
海相　セザール・カンパン(急進社會黨)
航空相　ピエール・コット(急進社會黨)
藏相　バンサ・ノーリオル(社會黨)
勞働相　ルフバ(社會黨)
農相　モンナン(社會黨)
恩給相　リグイ・エール(社會黨)
經濟、產業貿易相　シャル・スピナッス(社會黨)
植民相　マリウス・ムーテ(社會黨)
土木相　モリゼ(社會黨)
遞相　セリエ(社會黨)
法相　ヴイオレット(社會主義同盟)
保健相　ロヂョリオ・キューリー夫人
文相　アオトール・ドモンヂ(社會主義同盟)

キ夫人の入閣で三人目の女大臣

【パリ一日發國通】社會黨領袖ブルーム氏は多年の宿望漸く成り人民戰線を基調とする左翼内閣を組織するに決定したが、俄然紅一點イレーヌ・ジョリオ・キューリー夫人を新内閣の保健相に起用し、女子參政權の認められぬフランス政界に新紀元を劃する意圖と傳へられる

尤もキューリー夫人はルブーム氏の要請に對し當初容易に受諾せず研究室に閉ち籠り夫君を援けて學界に寄與したい旨を述べたと言はれるが、其後心境に變化を生じた樣子でニクセル紙は一日の紙上で入閣受諾を報道してゐる、夫人の入閣が實現すれば英國の第二次勞働黨内閣の勞働相ボンドフイールド夫人ルーズベルト政權下の勞働相のパーキンス夫人と共に全世界女性のため萬丈の氣を吐く譯である

英内閣の外、植民兩相更迭

【ロンドン二日發國通】ボールドウイン首相は前植民相トーマス氏の辭職を契機として閣員の一部更迭に着手、トーマス氏の後任として土木相ウイリアム・オームス・ビーゴア氏を任命したが更に二日附デイリー・メール紙の報道によれば豫て辭意を洩らして居た海相モンセル卿は一日ボールドウイン首相に對し正式に辭表を提出した、後任にはホーア前外相が就任すると言はれる

ボリビヤ新政府を承認

【東京國通】去る四月廿一日革命によつて成立したボリビヤのトーロ新政府は既に英、米、佛、伊諸國の正式承認を得て健全なる新國家改造に邁進してゐるが、帝國政府も正式に承認するに決し有田外相は三日在チリー早尾代理公使に訓令し、ボリビヤ新政府を正式に承認すると共に兩國友好關係の繼續に關する親善覺書の交換を行はしむる事となつた

駐獨通商代表部官制 けふ公布さる

代表は本月中旬赴獨せん

獨逸駐在通商代表部官制は二日參議府會議において可決、四日勅裁を經て公布されたが職員も左の如く決定したので一行は本月中旬頃赴任することゝなつた

外交部理事官　加藤日吉
轉任駐剳獨逸國通商代表　簡任二等
實業部事務官　石坂善五郎
外交部事務官　莊開永
事務官

獨逸國駐在通商代表部官制

第一條　獨逸國に獨逸國駐在通商代表部を置く
第二條　獨逸國駐在通商代表部に左の職員を置く
通商代表　一人　簡任
事務官　二人　薦任
主事　二人　委任
第三條　通商代表は外交部大臣の指揮監督を受け通商事務を掌る
第四條　通商代表は部下の職員を指揮監督し其の賞罰進退に付外交部大臣に上申す
第五條　事務官は上司の命を承け事務を掌る主事は上司の指揮を承け事務に從事す
附則
本令は公布の日より之を施行す

米の使嗾に踊る アルゼンチン政府

【ロンドン二日發國通】アルゼンチン政府が廿九日突如聯盟臨時總會召集方を要請したるは一時背後にイタリー政府の指示あるものと解されてゐたが實際は意外にも米國政府が示唆を與へたものであると傳へられる、米國政府がアルゼンチン政府を示唆したのは大體左の理由に基くものと解される

來る八月ブエノスアイレスに於て開催される汎米會議に於ては一九三三年十月十日の不侵略及び武力により稱成されたる事態の不承認條約等の[illegible]

臺灣總督後任に 小林大將說有力

【東京國通】政府は特別議會も終了したので豫ねてよりの方針に基き植民地長官の異動を斷行して人事の刷新を行ひ廣田内閣の抱懷する革新政策を植民地にも實現する爲め淸新の氣を注入せんと企圖し愼重對策協議を進めてゐるが、特に臺灣總督に就ては軍部其他各方面との諒解がつけば六月末乃至七月頃にはその異動を行ふ事となる模樣である

中川臺灣總督は在職滿四年に達し、臺灣統治の上に相當の功績を擧げてゐるのでこの際勇退する意向を有してゐる模樣の如く後任總督に就ては適任者の物色を續けてゐるが海軍部内では依然小林躋造大將の就任を要望してゐるから同大將の起用が有力である

滿洲國小麥粉輸入禁止の報に 濠洲政府大狼狽

【キャムベラ二日發國通】濠洲の織物關稅引上げに對して日本政府は愈々近く通商擁護法を發動して對濠報復手段に出る事となつたが更に滿洲國も日本と步調を併せて來る十日より濠洲小麥粉の輸入を禁止すべしとの報道が傳へられ濠洲政府當局に異常の關心を惹起せしめて居る、滿洲國への小麥粉輸出高は一九三五年中に約百六十萬封度に上り之が輸入禁止は當業者に相當の打擊を與ふべく今や濠洲政府は善後措置に關し尠からず困惑の態である

冀察政權獨自の立場で 貿易を保護

岐口に貿易港新設

當地着情報によれば華北兩政權の低率關稅實施以來南京政府は各種の手段を以て邦人貿易業者の進出を妨害するに至つたので、冀察政權當局では之が對策に就き研究中であつたが今度は獨自の財政的見地より積極的に沿岸貿易を保護する事を決意し沿岸に武裝警備船を配して妨害者の排除に努める事となつた、更に保護の徹底を期する爲貿易港を岐口(塘沽南方六〇キロ)に指定し岐口滄州間に自動車道路を修築し輸入物貨を自動車により滄州に搬入する計畫を樹て目下工事着々進行中で右自動車道路完成の曉は華北貿易に對する中國の妨害も排除さるべく關東州の對華北輸出も一段と活況を呈するものと見られてゐる

將軍刀及び 將軍徽章決る

將軍設置令中改正の件は四日勅令を以て公布されたが將軍の稱號を勅授された者に對しては同時に將軍刀及將軍徽章を賜ひ將軍の表示たらしめんとするものである、將軍刀は戰時若は事變に際し出征のとき又は正裝、禮裝其他宮中の儀禮等の場合に佩用し正裝及禮裝以外の場合には將軍刀に代へ服制に定むる刀を佩用することとなつた尙將軍徽章は制服衣の右胸部乳下に佩ふる定めである(寫眞は將軍佩刀と徽章)

自ら掘つた墓穴へ 蕭振瀛の沒落

日支

共存共榮の大旆のもとに明朗なる北支政局に兎角暗影の種子をまいてゐた蕭振瀛は突如天津特別市長の職を辭すべく辭表を提出し、その後任には萬永祥とゝもに中支の兩雄としてときめいた直隷派の元老、前江蘇督軍齊燮元が擬せられてゐるといふ

蕭振瀛は恐らく今度の市長辭任を機會に冀察政局からその姿を消すことになる可く、これによつて北支の暗因はとり除かれ、北支大衆それ自身のためにも亦善隣關係にある日本のためにも希望に副ふた舞臺が展開されるものと期待される

彼は秦德純等とゝもに宋哲元を親分とする所謂二十九軍系政治派の代表人物で、宋の勢力を中心として北支政局に一大展開を招來した冀察政權樹立の際には宋派の代表的立役者として奔走活躍しその存在と顏を賣出した男であるが、素々親分と擔ぐ宋哲元が現代支那軍閥史上から見れば馮玉祥の乾兒出としてその權勢二流どころに過ぎぬ閥派の政客に過ぎないのであるからその政界上の地位は同じく冀察政務委員たる王揖唐、高凌霨などと北京政權華やかなりし頃その名を謳はれた面々に比べればその經歷識見に於て二段も三段もの隔りがあるが

幸運

にも時局が彼を男にし、冀察政務委員、同經濟委員會主席委員、天津特別市長などの要職を贏ち得、宋哲元の實力を背景に冀察政權成立後の北支の舞臺を我もの顏に羽振りをきかしてゐた、而も彼蕭振瀛は表向きは宋直系の政客を裝へる半面に於て蔣介石の有力なる廻しものたる冀察政務委員祕書官戈定遠とで南京政權と密接なる關係を結びその手先きとなつて冀東政權の取消しを策したりその他南京の内命をうけて北支政情の明朗化を阻むやうな策謀をめぐらし他方學良系の人、高紀毅を最高顧問の名目で抱へ月々一千圓といふ莫大な報酬を與へてゐる外學良系の人物多數を抱へ込んで夫々要職につかせてゐるなど口先では日本との協力を口にしながら蔭では

南京

と結び學良と款を通じ常に北支の明朗化に邪魔立てをし、それがやがて自己を埋葬すべき墓穴とは知らずに自分の手で墓穴を掘りつゝあつたものである、從つて今度の自發的沒落は必然の運命であり、同時に彼の失脚は北支の現政局に活躍する人々にとつて彼の步める途が如何に愚なるものであつたかを訓へ、第二の彼を生むことなく急テンポの明朗化へ邁進するものと期待されてゐる

[illegible]態度を表明し政府に中國領土權の擁護を督促する」ため三日間の盟休を宣言したことが明かとなつた、右情報に接した取締當局では學生運動の再發による事態惡化を未然に防止するため凡有る對策を講じてゐる模樣であるが一方、上海各大學聯合會では中央政府各省、市政府に對し左の如き通電を發しゝ言はれてゐる

日本は密輸を奬勵して中國の財政制度を破壞麻醉藥のダムピングを行つて我國民を腐敗せしめ、華北に增兵を敢行して我國の權利を破壞してゐる、今や侵略は以前にもまして激しく中國が日本の屬國となるのも單に時期の問題となつた、我等は茲に國民が一體となつて日本の侵略に抗し我民族を救はんことを促すものである、我等は血淚と共にこれを國民に訴へる

學生運動 上海にも飛火

【上海三日發國通】我駐屯軍の增兵に對する天津、北平の學生層惡化の渦が上海に迄延びて玆數日來不穩の形勢にあり、當局者を緊張せしめてゐる傳へられるところに依れば上海各大學内に組織されてゐる所謂學生救國會の有力分子は密かに何等かの策動を續けてゐたが、二日に至り「抗日

日蘭集貨戰激化 政府南洋海運援助

【神戸國通】ジャヴァチャイナ社對南洋海運の日蘭集貨戰は四月頃から漸次激化しつゝあつたが南洋海運では俄然六月に入ると共に臨時船二隻を增し一萬噸船四隻を配船强硬策に出る事になつた、よつて政府は南洋方面に出張中の南洋海運の寺井專務が歸着するを待つて船路統制を實施して積極的に同社支持に出るものと見られる

文教部留學生規程制定

文教部では最近益々留日學生が增加する情勢に鑑み、本三日附文教部令を以て廿九條より成る留學生規程を制定公布した

尙今回公布の留學生規程は官費留學生のみに適用されるもので、私費留學生に關しては追つて別個の規程が制定される筈である

滿洲國の郵貯統計

交通部郵務司調査の四月中郵便爲替貯金狀況は

預入員　一・[illegible]人
預金額　[illegible]圓
の各增加を示しも月末現在高は
預入員　[illegible]人
預金額　[illegible]圓
となつた、又四月中の郵便爲替取扱は

▲國内爲替
口數　[illegible]口
金額　[illegible]圓
▲國際爲替
口數　[illegible]口
金額　[illegible]圓
▲合計
口數　[illegible]口
金額　[illegible]圓

となり、毎月各種とも著しき增加の跡を示してゐる

〃〃〃中銀週報

自五月廿四日至同卅日

貨幣發行額　[illegible]圓
紙幣　[illegible]
準備　[illegible]
保證　[illegible]
鑄幣　[illegible]

人事往來

▲遊佐幸平少將(オリンピック馬部監督)三日午後來京名古屋ホテルへ
▲近長兼藏氏(請負業)同延吉へ
▲廣津吉三郎氏(商業)同朝鮮へ
▲阿部淸治氏(會社員)同奉天へ
▲八木沼淳雄氏(鐵路總局)同來京中央ホテル
▲小林勝治郎氏(城大教授)(同

社說

滿洲農業と機械　北滿に於ての實驗に期待す

一

およそ農業勞働は、勞働する者にとつて最も勞苦の多い勞働のひとつであることは何人の眼にも明らかであらう。今日、この勞苦は、世界の何處に於いても、殆んど桎梏として感ぜられてゐるかに思はれる。それならば人類は、果してこの桎梏から永久に拔け出る事は出來ぬのであらうか。この問題を考へるとき、われわれは農業と機械との關係に想到するのである。われらの滿洲國に於いても、すでにこの問題は、產業の最高指導者によつて取り上げられ、やゝ大きな規模に於いて、北滿に土地を選んでその實驗が試みられやうとしてゐる。この時に當つて少しく全面的にこの問題を考察することも無意義ではないであらう。

二

現代に於ける物質的生產力の偉大なる發達は主として機械の應用に基づいてゐる。ところが、工業勞働は今日すでに殆んど全く機械化されてゐるのに反し、農業勞働はむしろ機械の支配力と外に殘されてゐる。そして、人は、機械と農業とが本來的は相容れぬもののやうにさへ思ひ來つてゐる。こゝに、一層の考究が先づ必要であらう。農業に於ける機械の應用を困難ならしめる原因には、いはゆる自然的原因が普通最も重く指摘されて來た。だが、この場合、農業の基礎たる土地の社會的存在であることが輕視されてゐる。そして、機械の應用を困難ならしめてゐる原因にも社會的なものが多い事を發見することが出來る。一般に、資本主義國に於いて、農業勞働者の賃銀增高が機械の採用を導入し、時にはためにこの形式の進步が、人間勞働の節約の代りに勞働賃銀の節約を引き起した如き皮肉は、今後の滿洲經營に充分參考に資せられねばならぬであらう。

三

滿洲の場合に於いても、その農業に機械の採用を困難ならしめる原因は多い。しかしまた他方には、それに有利な條件も存してゐるであらう。だが大局より見て、問題はこゝでも、人類の力によつて困難を緩和し、或ひは除去することの可能な範圍內のものである。農業機械化の新しい段階は、このやうな可能性が實現され、上記せる如き原因が排除された時にはじめて必然的歸結として展開されるのである。滿洲に於ける農業恐慌の眞の解決のために取らるべき對策は、またかゝる農業經營方法の變革へと向ふ方向の中に探究されなければならぬであらう。その故に、われらは今次の機械農法の實驗が、今後に於ける建設のためにたふとい成果をもたらすやうな大きな期待をかけざるを得ない。

ダンサー連出場

人氣を呼ぶ變裝競爭

寶探しの一等は白米一俵

淨月潭探勝迫る!

待たるゝ本社主催、淨月潭探勝會はいよ〳〵來る七日決行されることになつたが、當日の順序は左の通りで、變裝競爭には扇芳會館のダンサー連が出場することになつた、同競爭は新京では全く初めての試みで早くも各方面の人氣を呼んでゐる

一、六月七日(日曜日)
一、午前八時三十分　大同廣場國都建設局前集合
一、午前九時　同　出發
一、午前十時三十分　水源地到着
一、午前十一時より寶探し開始　開始信號爆竹一發終了爆竹一發
一、午前十二時より一時迄中食
一、午後一時より　變裝競爭開始開始　信號爆竹二發終了爆竹一發
一、午後一時より　運動會開始、隨意飛入り望む開始信號爆竹三發
一、午後二時より　福引開始開始信號爆竹四發
午後三時　水源地出發地點集合

信號爆竹連發　出發——歸途

なほ寶探し、福引、運動會、變裝競爭にはそれ〴〵賞品として各方面からの寄贈が續々集つてゐるが寶探しの一等景品は西村洋行寄贈の白米一俵を始め以下十等まで福引一等には新京交通會社寄贈の置時計(價格十五圓)を始め五等まで以下空籤なしまた變裝競爭運動會にもそれ〴〵景品を授與される筈で詳細は逐次發表されるであらう

お土產も澤山

各方面から續々寄贈

淨月潭探勝に際し各方面から續々寄贈申込が殺到してゐるが、二日正午までの分は左の通りで、なほ續々申込みがあり逐次芳名を掲載して受領證にかへることゝした

寄贈者芳名(其一)

▲滿泰洋行(中央通)洗顏クリーム五十個、メヌマポマード四打、カッピー水白粉二十個、タマゴシャンプ二百個、森永ミルクキャラメル百個入り二箱
▲泰東洋行(朝日通)玩具日傘十二本、タオル四打
▲針谷彌一郎氏(富士町二丁目)花王化粧品五十袋
▲十五屋(和町三丁目青陽ビル)食券五人分
▲五幸商會(大馬路)ホップビール四打入一箱同生ビール中ジョッキ券百枚
▲滿月(祝町三丁目角)ホップビール四打入一箱同生ビール中ジョッキ券百枚
▲歌扇(東三條通橋詰)おすし券百枚(五枚毎に定食券と引換へます)
▲大一カバン店(祝町二丁目)バンド六本
▲寶洋行(日本橋通)ニッケル製手拭掛十本、竹製衣服掛五十本、盃百個、湯呑五十個
▲新京寫眞館(新京ビル二階)無料撮影券五枚
▲西山萬年筆店(ダイヤ街)セーラインク一打
▲森川商店新京支店(曙町二丁目)清酒三升
▲新京キネマ館　招待券十枚
▲帝都キネマ館　招待券十枚
▲福德社寫眞部(曙町四丁目)撮影券五枚、當日カメラ御持參の方に限り現像無料サービス
▲二幸商會(日本橋通)タオル百枚

變裝競爭と發見者の心得

午後一時から開始

變裝競爭の要項は左の通りである

出場者=扇芳會館、三好忍、同明美政子、同菊川利子、同今村久米子の諸孃、ほかに本社員その他數名

順序=午後一時開始信號(二發)とゝもに變裝者は會場內指定區域に出場すると午後二時終了信號(一發)とゝもに變裝者は事務所まで引揚ぐること

變裝者心得　一、變裝者の寫眞掲載の本紙(六月七日付夕刊)を携帶なき發見者には應ぜざること
一、變裝者寫眞掲載紙を携帶する發見者に事務所へ同伴を要求せられる場合は一應斷るも發見者の確實なる自信に應じ同伴すること

發見者心得　一、必ず變裝者寫眞掲載本紙(六月七日付夕刊)を携帶すること
一、變裝者發見の場合は前記掲載紙を示し事務所に變裝者を同伴して審判係員に鑑定を求むること

景品贈呈　發見者には發見順位により左記の通り當選者を決定しそれ〴〵景品を贈呈

發見者	變裝者
一等	八等
二等	七等
三等	六等
四等	五等
五等	四等
六等	三等
七等	二等
八等	一等

米山梅吉氏辭任

【東京國通】信託協會々長米山梅吉氏は三井信託取締役會長辭任に伴ひ二日協會宛に會長辭任の旨を申出た、仍つて協會では五日緊急會議を開き之を受理するとゝもに同氏を名譽會員に推薦し、後任には住友信託專務今村幸男氏か安田信託專務戶澤芳樹氏が選任される模樣である

錦華紡今期決算

【大阪國通】錦華紡績では一日の重役會議で本期決算案(年一割据置)を決定、廿二日の株主總會へ附議する事となつた

	(單位千圓)
當期利益金	一、一一九
前期繰越金	二、三〇三
計	三、四二二
法定積立金	一八〇
恩給基金	八〇
役員賞與	六七
株主配當	七八四
後期繰越金	二、三一一

マラソン選手激勵のティーパーティー

オリムピックの征覇を目指して渡歐の途に就いたオリムピックマラソン選手一行は愈々來る五日午後九時新京着、同十一時新京發にて一路晴れの壯途に就く事となつたが、滿洲國體育聯盟では選手一行の新京通過に際しその行を壯にすべく五日午後九時一行の新京着と同時にヤマトホテルに於てティーパーテーを開催激勵するが一般の參加を大いに歡迎してゐる、なほ陸上部の本隊六十名十一日午後九時ヒカリで着十二日午後十一時出發の豫定である

杉原機發見

【名古屋國通】愛知縣宮崎村附近の御料林中に墜落してゐた陸軍飛行機三一二號機に就ては豐橋憲兵分隊の調査の結果、所澤飛行學校所屬機で同校助教授杉原曹長が操縦して二十三日夜各務ヶ原から所澤に向けて歸還飛行の途中墜落したものである事が判明した所澤飛行學校では爾來十日間に亘り各方面を調査中であつた事か判明した

讀者の領分

新京市內標識板の貼付に就いて

新京市內の各街角へ町名及番地を記入したる標識板を貼付するの件は、既に各機關の手續きを了し四月中旬實行することとなつた。

顧ふに長春を新京と改稱されて以來加速度の發展につれて、區劃の整理等も急激に刷新された爲めに、未だ市民一般に徹底し得ない所もないでは無い、現に番地の如きは新舊混用の狀態で、市政、郵政等に支障ありと聞き及んで居る、此際改定されたる町名、番地等を實地に表示することは最も時期に即した施設ではあるまいか。

由來此種の問題は市民各戶孰れも考慮を拂はねばならぬものであるか、一面市街の美觀といふ角度から可及的統制された方式を採用さるべきものではあるが、之れを市民に要求さるゝことは、市民の負擔を加重するの恐れがある、だからといつて篤志家の寄附を待つとか市民の自覺を俟つといふことは急速に實現し難い點も尠くない。

此の問題については曩に奉天に於て論議をされた結果、廣告付標識板の貼付を最も捷徑なりとされ、不肯私の實行した次第である。

理想的に或は形式的に云へば此種の貼付物小廣告を使用することは面白くない樣ではあるけれ共、本標識板の如く市街の美觀を傷けない程度の小型なものを條件とし、然も僅かに其三分の一の挾い範圍を廣告面とし、又大部分は廣告價値の少くない町外づれや裏道に迄調査をなして貼付すべき責任を有するもので、廣告主の方でも輕からぬ犧牲を要し、「廣告媒體」といふよりは寧ろ寄贈者の名義を記入するといつた程度のものである、新京に於ける準備工作も既に三個月を費やして居る狀態であるから、此點は市民各位の御理解と御後援を特に願つておきたい。

倖ひに若素出張所の賛助を得て着々實現の運びに至つたことは私の本懷とする所である。(一市民)

商況欄(六月三日後場)

金銀市況

●上海標金
前引	一二六・一〇
後寄	—
步	—

●大連金鈔票
寄付	九七・〇〇
引	—
高	九七・一〇〇
安	九六・九〇
出來高	二五〇

▲六月十二日限　六月二十七日限
寄付	九・九五	出
步	七・〇〇〇	
	七・五	

各地商品市況

▲橫濱生糸
前場引	後場寄	
先限	六〇五・〇	六〇五・〇
當限	六〇七・〇	六〇六・〇〇
現物	—	—

▲大連麻袋
現物	三三五錢
五月限	—

各地特產市況

●大連大豆
	寄付	引
五月限入	七・八	七・一九
六月限	七・五	七・〇七

二新鐘日・株式

▲奉天株式(短期)
銘柄	寄	引
二新	四七・五	四三・〇
日產	一〇・〇	四〇・五
鐘新	—	—
滿取	一四・六	—
東新	一五・八	一三一・七
大新	七三・八	—
日產	七三・九	七一・五
鐘新	一五・三	一五・〇〇
五品	一七・〇	—
豆新	二・〇	—
滿鐵	一一・八	—
二新	五七・〇	—
電甲	一九・〇	—
同乙	一六・五	—
東拓	三一・〇	—
東亞	—	—
滿興	二四・〇	—
滿毛	一六・〇〇	—
優先	一六・〇〇	—
日魯	六八・〇	六・三

新京取引市況

八月限	四・九五	四・九〇
九月限	—	—
十月限	—	—

(六月三日後場)

現物(一石値段)
	寄	引	出來高
大豆	—	—	車
高粱	—	—	車
小豆	—	—	車
玉蜀黍	—	—	車

定期(混合百斤値段)
大豆 五月限	—	—
六月限	六・六	六・五六車
五月限	—	車
六月限	—	車

手形交換高(三日)

金票	九六枚	一三五、八八一・〇〇
鈔票	一枚	—
國幣	三枚	二三五・三六 四五

鮮魚小賣相場

百匁ニ付(三日)

品名	最高	最低
活鯛	八四	四一
氷鯛	二六	三一
中小タイ	一七八	四二
黑鯛	……	……
連子鯛	四四	二四
チヌ鯛	三一	三六
アマ鯛	二四	六六
イセエビ	八〇	……
車エビ	四四	六六
マロ	……	……
カクオ	……	……
ブツリ	一四	……

爲替相場

●大連鈔票銀大洋
引	九七・一〇〇	來
高	九七・一五〇	不
安	九六・九五〇	申
出來高	六万	
現物	不申	

▲上海爲替
▲日本向	第一回賣	一〇〇、一八七五
	買	一〇二、一二五
▲倫敦向	第一回賣	一志三片三二分二
	買	八分三
▲紐育向	第一回賣	二九弗一八分七
	買	一六分五

▲大連爲替
▲上海向	一〇五、〇五〇
	五、一〇〇
	五、〇七五
	五、一〇〇
	五、〇〇〇
▲煙台向	一〇五、一〇〇
	五、〇七五

株式相場

▲大連株式(短期)
	寄	引
五品	一七・三	一七・三
豆新	二・四	二・三
鈔新	一四・〇	一・五
東新	三一・三五	三・〇
滿鐵	六一・〇	一

●同豆粕
七月限陸	七・〇一	六・〇一
八月限	六・九八	六・九七
九月限	六・九七	六・七四

●同豆油
現物	—	—
六月限	二・四〇	二・四〇
七月限	二・四五	二・五五
八月限	—	—
九月限	—	—
十月限	—	—

●同谷
現物	—	—
六月限	—	—
七月限	—	—

●同高粱
八月限	三・〇〇	三・〇〇
九月限	—	—
十月限	—	—

●神戶豆粕
現物	—	—
五月限	—	—
六月限	—	—
七月限	四・一七	四・一七
八月限	四・一五	四・二六
九月限	—	—
六月限	五・〇〇〇	五・〇一
七月限	四・九五〇	四・九五〇

品名	最高	最低
ヒラス	二六	二一
サハラ	二八	二三
ニベ	一四	一三
サバ	一〇	一七
メバル	……	……
赤ムツ	二六	……
アデイ	二六	……
カレイ	六	六
ヒラメ	一一	……
ボラ	……	……
コチ	八	……
コノシロ	一四	一一
キス	二四	一二
イワシ	……	……
サヨリ	一八	一六
マナカツオ	二四	……
ホーボー	九	六
カナ頭	……	……
ハマグリ	四	三
チクワ	二六	一八
タニシ	一四	一七
カナゴ	一八	一六
アイダコ	……	……
イイカ	一二	……
小エビ	四八	二三
水ラブ	……	八
コイ	……	……
タカブ	二五	二四
甲イカ	七八	七二
アナゴ	……	……
タマコ	……	……
貝柱	二二	一〇
シジミ	……	……
ガキ	……	……
マグロ切身	……	……
ニベ同	二六	二〇
ブリ	二六	二〇
カチキ	二〇	七〇
サハラ	六〇	五〇
カマボコ	二六	二四

郊外唯一の別天地

淨月潭水境探勝!

一、日時　六月七日(日曜日)雨天順延
一、集合　午前八時三十分大同廣場建設局前
一、往路　午前九時國都建設局前出發
一、復路　午後三時水源地前出發歸途
一、會費　大人一圓五十錢　小人半額(辨當御持參の事但し辨當希望者の方には五十錢增)
一、申込　六月五日限り(官廳會社の團體申込に對しては月末拂の便宜があります)
一、定員　三百五十名(滿員の節はお斷りすることがありますから至急お申込み下さい)
一、余興　レコード音樂會、寶探し、福引運動會、變裝競爭その他
會場には湯呑所の外に賣店の用意も致してゐます

申込所
新京日日新聞社事業部　電(3)三八八〇番
新京バス驛前營業所　電(3)四〇二二番
申込と同時に會員券並に辨當券はオートバイで速配致します

主催　新京日日新聞社

縣行政の統一期し 綜合監察制新設
吉林省下各縣の連絡を强化
現地中心主義へ！

【吉林國通】吉林省に於ては從來他省がさうである如く省と各縣との連絡に不備の點あり各縣に對する要望等も總務民政、警務、教育、實業の各廳は夫々個々の主觀的觀點より之をなし居たる傾向あつた爲各縣當局の立場としては業務過多を來し裁量に迷ひ延いては豫算上にも幾多困難を感ずる現狀である、而して省公署に於ては此の弊を除去する爲近く綜合監察制をとる事になつた、即ちその大綱は省公署各廳より適當者を代表とし之を一度に縣に派遣し現地に於て各人がその所管業務に關する監察を披瀝し合議の結果該縣として最も妥當なる將來の方針を決定するものであるが、此の現地中心主義への移行ともみらるべき綜合監察制は全滿最初の試みでもありその成果に多大の期待と注目が拂はれてゐる

黒瞎子島は明確に滿領
露國參謀本部作製地圖發見

【ハルビン國通】第二次滿ソ水路會議がブラゴエに於て開催の折柄問題の黒瞎子島三角洲が明かに滿洲國領なることを立證する露國參謀本部作製地圖がこの程某機關の手により發見された、この問題の地圖は今から四十年前即ち日露戰爭前露國參謀本部作製になるもので、縮尺四萬分之一の秘密地圖である、この地圖でみると黒龍江もその中にある小島は全部滿領と同色に塗りつぶされて居り、三江省東北の三角洲黒瞎子島も亦滿領に屬して居りこれによつて見ても滿領であることが明白である

吉林鵜飼に人氣集中
屋形船增設

【吉林國通】今や全滿的な人氣を集めて川開き以來續々觀覽客が殺到して居る當地松花江の滿洲鵜飼は今後本格的な納涼觀光シーズンに備へて吉林に似つく遊子の接待に完璧を期す可く屋形船を增設する事となつた即ち現左の七十人乘卅人乘、二十人乘各一隻の外に八十人乘と十五人乘各一隻を建造し何れも松花江情緒たつぷりな屋形船となし絢爛たる觀光船隊を結成する、尚之が貸切料は十圓より四十七圓まで鵜飼觀覽料は使用船料の各半額である

瓦房店青年學校女子部發會式

【瓦房店支局】瓦房店在住の青年にして中學程度の教育に惠まれざる男子に對しては從來青年訓練所（昨年五月一日改めて青年學校）があつて補教し來り又女子青年に對しては家政女學校及び專科研究所等ありて補教して來たが之等の補教教育の大部分は殆んど年少者に限られてゐる實情にあり且つ軍部の方針等もあり旁々統制上の不便等により之れが統一を急務として今回青年女子部の生産隊を擧げるに至り六月一日午後一時小學校講堂に於て發會式を擧行した

斜視大連
大連支社　藤田生

國旗掲揚

國旗に對する認識は一度外國に行つたものでなくては分らないと聞いたことがある、情ないことだが事實そうかも知れない、祝祭日の大連市内を歩るてみると全くひどい、殊に官舍街、社宅街は言語同斷だ、滿人街にさへ日本の祝祭日に日滿國旗の飜つてゐるに日本人たる役人や會社員は日章旗に對し何う思つてゐるのであらう、持つてゐないのか持つてゐても樹てゝはいけないと言はれてゐるのだらうか

勇士送迎

滿洲事變以來皇國の勇士は治安維持の爲め身命を賭して酷しき寒暑と鬪ひ兇惡なる土匪の掃蕩に盡瘁してゐるその勞苦は全く銃後の身の思ひ及ばないものがあらう、それ等の勇士に對する市民の余りにも無關心な態度はどうかと思ふ、凱旋兵の見送りに或は出迎えに、見えるは白襷の婦人團と學生の一團それから町内會の色とりどりの旗とである、而て輸送指揮官の挨拶には誠に丁重に『銃後に在る皆樣のお蔭で—』とある、考へなきやなるまい各町内から官衙、會社から二人三人、高い給料貰つて遊んでる人達も居る筈だ、もつと心からなる送迎は絶對に必要だ

再び市場の移轉

信濃町市場の移轉問題もいよいよ大詰まで來て失つた樣子だ、娘のいやがる婿を是が非でもと押しつけようとする市役所、いやと言ふ男とどうでも添はせて與れとせがむ市場組合、はてこのおさまりはむつかしいぞ、だが然し考へてみれば男の親の氣が知れぬ、うちの息子には定つた嫁が居るとだけでは惚れたが因果娘も納得出來まい、何處の誰れと約束があるとはつきり言つてやれば、今時の娘のことだそんなら外を探しますと來るだらうものを、はて氣のもめることだ

公衆電話

一、確かに五錢玉一個入れたのに聞えませんと接續して與れない、五錢强奪された氣になる、ほんとに聞えません

二、相手は出て居るらしい、何處かで何か幽かに話してるらしいで五錢、今の五錢何の爲めに使つたんだらう

三、ボックスの中の掃除が行き屆いてない、中には糞尿たれ流れてゐるのがある、臭ひ五錢だ

四、暑い晝あの箱の中で三分間も話すのは全く熱湯好きでもたまるまい、欄間の硝子をあけて風を入れて與れるとこの五錢生きて來る

不夜城の癌

逢坂町不夜城の左角にはモダーンな派出所が出來てこわいみたいなお巡りさんの顏も和やかに見えるが、その反對角にこれは又何と言ふのか一つまみほどの板圍ひの一ぱい屋が活動館の廣告板の蔭にちんまりと居据つてゐる、もう隨分昔からあるが改築する風も見えず去りとて取除きさらにもない、あれを取つて失つたら都市美觀も保てようし、交通上にもとお役所みたいに考へないでも少くとも不夜城の大門の氣分も出せることだらうに、いや公娼廢止を待つてあの街全部取つぶすのだらうさんにや山椒は小つぶでもぴりつと辛いとこがあんのやろはてまア何と辛氣なことわいな

塵を見に行く

櫻は散つたが年に一度の花見の宴は是が非でもと十七日の茫漠色に曇つた星ヶ浦の賑やかさ洋服組合の七百名、浪三會の六百名、滿鐵築港の五百名と二三十名の組はその他いろいろで裕に四千の人出、花が散らうが風吹こうがと羽目をはずしてゐたが、夕暗せまる頃ともなれば一齊に潮の干いた樣に人影はなくなつたが瓶の壞れ、折詰の殼、紙屑木屑で雜然としてゐる、市内では淸掃デーと喧しくやられるので郊外まで態々捨てに來たと言つた有樣だ、ニイヤ曰ク『快々的塞イ好』とネ

海軍協會滿洲本部 旅順支部設置

【大連支社】社團法人海軍協會滿洲本部では海國ニッポンの生命線たる我が海軍力の完成維持に貢獻すべく豫て全滿各所に支部設置を企圖し準備中であつたが愈々氣運到來し先づ最初に旅順支部を設立することになり本月中旬盛大な發會式を擧行することになつた同協會では將來各支部に海洋少年團を併設し、海事智識の普及徹底を圖り、海に親しませて規律ある團體教育を施し天晴な第二世海國男子を育てると

小野關東州辯護士會長東上

【大連國通】來る十一日より東京に於て開かれる全國司法部長官及び辯護士會長會同會議には曩に關東高等法院から鹿島院長、下田檢察官長が上京したが關東州辯護士會では二日正午より地方法院辯護士室に於て臨時總會を開き會議の提案事項を決定、小野會長は提案を携へ三日出帆の定期船で上京した

虫歯豫防デー
吉林齒科醫會で 六日まで無料診察

【吉林支局】當地に在住する齒科醫九名にて此の程齒科醫會の結成を見るに至つたので其第一期事業として四日から三日間をムシ齒豫防デーとし齒の絶滅を圖るべくトラックにて市中を巡回しつゝ二萬枚のビラを配附すると共に同期間中は齒の無料診察を行ふ由である

傳染病發生激增す！

【吉林支局】晩春の候に入りて傳染病發生猖獗を極め五月中在吉邦人間に於ける傳染病患者發生數は天然痘九、赤痢五、腸チブス一、猩紅熱、發疹チブス各三、合計二十三件の多きに上つてゐる

市公署三周年記念に 松花江花火大會
—七月一日の祝賀準備進む—

【ハルビン國通】來る七月一日はハルビン特別市公署三周年記念日に當るので大ハルビンの輝やかしい誕生日にふさわしい恒例の花火大會並に記念祝賀式典が擧行される事となつた、花火師は長野縣伊奈花火の元組鈴木元襄氏外二氏を招聘し夏の夜の松花江上に仕掛け、打上げ花火六百發を打上げ金糸銀龍の一大亂舞を展開する筈であるが此の花火見物客輸送のためハルビン鐵路局では昨年同樣臨時列車運轉の計畫を進めてゐる

頭目の重傷に 楊匪團支離滅裂

【奉天國通】當地入電に依れば東邊道各地に出沒暴威を擅にしてゐた楊匪團の楊靖宇は曩に日滿軍の討伐により重傷を負ひ再起不能に陷つたので同匪團内に内訌起り、加ふるに日滿軍の追及益々急を加へ之が爲同匪團は全く支離滅裂となり十、廿の小部隊に分れ密林から密林へと活路を求め逃げ惑ひつゝある模樣である

海外ニュース　英國海軍の威容

北滿農産開發に 哈市農事育成場新設
▽……鐵路總局で規定發表

【奉天國通】鐵路總局では北滿に於ける農畜産業の振興を圖る爲今回ハルビンに農事育成場を設置する事となり一日附を以て左の如く規定を發した

ハルビン農事育成場規定

第一、ハルビンにハルビン農事育成場を置く

第二、ハルビン農事育成場はハルビン鐵路局産業處の管理に屬し農畜産の育成に關する事項を司る

四平街徵兵檢査 好成績收む

【四平街支局】六月一日午前八時より四平街在住徵兵適齡者の徵兵檢査は檢査官山本陸軍大佐臨場の下に四平街小學校講堂に於て開始、左の如き非常時局徵兵檢査にふさわしい好成績を收めたが、引續き二日は鄭家屯開原公主嶺の壯丁徵兵檢査を施行した

壯丁一一六人中、甲種四二人、第一乙二五人、第二乙二八人、丙種一九人、丁種一人

"日蝕とは何ぞや？" 協和會へ難問
蒙昧地方民衆の動搖怖れ 豫備智識の注入

【吉林國通】來る十九日北滿及東北滿に於て起るべき皆既日食に關しては、蒙昧なる地方民衆は或は事變の前兆とか戰爭の豫言とか種々なる流言をなし、民衆動搖が懸念されるので、協和會地方事務局では管下各辦事處及び分會に命じ事前に適當なる解説を民衆に與へることになつた

治廢條約調印記念 奉天で祝賀會開催

【奉天國通】本月中に行はれる治外法權撤廢に關する日滿條約の調印日を期し全滿日滿官民は一體となつて盛大な祝賀會を催す事となつたが奉天では特務機關、總領事館、地方事務所、省公署、市公署、第〇〇隊、憲兵隊等が種々打合を重ね當日をして最も意義あらしめる爲の各種行事に就き目下研究を進めて居る、一兩日中に正式發表の豫定

家庭

これから多くなる 小兒の消化器病
初夏の飲み過ぎや寝冷えが 一番あぶない！

多の小兒病、氣管支、肺炎、ヂフテリアなどは漸く少くなりましたが、梅雨期になりますとそろそろ夏の小兒科特有の病氣である、消化器病が現はれて來ます。

消化器病の原因は未だはつきりしてゐませんが、最初は

母乳に しろ牛乳にしろ、飲みすぎから來ることは明かであります、一體子供が一定の率を持つて順調に生育するには、それに相應する營養分を攝取する必要があることはいふまでもないことです、さうして、これら攝取する食物を消化するについては、消化器管たる腸胃に一定の限度があるのです。則ち耐力界から

最小限 度以下しか食物をとらねば、そこに營養不良を來すし、最大限度をこゆれば消化不能の分を生じ、こゝに消化器障害を來して、消化器病を起すに至るのです。牛乳で育てられてゐる子供が、母乳で育てられてゐる子供より消化器病にかゝり易いのは、子供の腸胃消化の耐久力が狹いので、やゝもすれば飲みすぎを來すからである。また夏期にこの病氣の多くなるのは、一方外界の氣溫の高まつたために消化能力の減少を來してゐるところへ夏季になると子供も咽喉がかわいて泣き出したりするので母親やお守をする女中などがその度に乳を與へすぎ

耐力界 の最大限度を越すことゝなり、こゝに消化器障害を來すことになるのです、しかし大體に於て石鹸便と稱せられるぶつぶつした石鹸玉の様な便がでますが、これは腸内に於て消化不良となつた乳中の脂肪と體内のナトリウム、カリウムなどが結合して石鹸狀となつてでて來るのです、さうして體内に於てはナトリウム、カリウムなどが必要以下に減少を來たすので、體の榮養の平衡を失ふことになつて來ますですから小兒が

石鹸便 でも出るやうなことがあつたら、早く專門醫に見せる必要があります、また前にもいつた様にどうしても飲みすぎになる傾きがあるから、なるべく母乳を三時間おき位に適當の時間を定めておき、その間は與へるとしても薄い番茶位でのどのかわきをしめしてやる位がよいのです。

雨期の 靴の手入れ法
（扱ひ方一つで三倍違ふ）▽……主婦のメモ

同じ靴でもはき方、取扱ひ方によつて二倍も三倍も保ち方がちがふとはよく云ふ事ですが、殊に雨期の間はどうかすると毎日のやうに濡らし續けることもあるので、余程注意しないと、梅雨のあがると共にはけないやうな靴にしてしまふことがあります。

防水 第一の注意は、雨に濡れても水を吸はない様に防水することですがそれには靴墨を普通に塗つておけばよいのです。元來靴墨は、蠟に染料を入れテレピン油でとかし揮發分をたたせたものなので 革の保存の目的と云ふよりも防水と光澤を出すといふことにのみ効果があるのです、ですから靴墨は必ず毎日塗ることです。

保革 他に革の保存の爲には油を塗るのです。手近なものではヒマシ油、或はヘツドなどでも結構です。表面と横の縫ひ目底にうすく塗ります、雨期の間に一回、あと一月に一回ぐらいづゝします。

乾燥 次に濡らして歸つたあと始末ですが、ぬいだらすぐ泥水氣を丁寧に拭きとり、風通しのよい蔭乾しにします。靴型があればそれを入れる事にしたことはありませんが新聞紙を丸めて詰めても結構です、濕氣を吸ひとる點から云つたらかへつてこの方がいゝのです。又立てかけておくのもつま先を上に向けて先に重みをかけないやうにします。

さつぱりした斷髪
特長を出しなさい
無暗にカールしないで

▽……丸顔の人―丸顔で可愛い感じのする方は、ウエーブもなにもなくして、耳づれ〳〵に切つて、刈上げたのがよく似合ひます。

▽……長顔の人―少し長目の顔で頸なども長い方でしたら、ウエーブしたりカールして、派手なものでそれを補つて行く方がよいのです。

▽……下膨れの人―かういふ方は、耳の後にカールを派手にして、頸の張つたり、下膨れしてゐるのをかくして參ります。日本の方は一體に顔が大きいものですから、それを補ふために、前へ下げてカールなどをしますのは、その方によつて結構だと思ひます。けれども前へ下げますのは、顔のずつと長目の方は短く見えてよいやうですが、却つて長さといふものを强調して似合ひませんから、少の額が廣くて、下の方が狹いといふ感じの方、どちらかといへば丸顔の方が似合ふと思ひます。

ムシ齒豫防デーと ライオン齒磨、本舗の活躍

口腔衞生運動の中心的事業である六月四日のムシ齒豫防デーも、近年著しく社會大衆の共鳴を得一段とその重要性を認識せられつゝあることは我が國民病たるムシ齒撲滅のために衷心慶賀に堪えない所であるが、その口腔衞生運動の第一線である指導的地位に立ちて二十餘年間絶えず「ねる前に齒を磨くこと」「子供の時から齒を磨き早期診療をなすこと」の二大標語を掲げて實際的運動を續けて來たライオン齒磨本舗小林商店の努力と功績に對しては滿腔の敬意と讃辭を呈するに吝でない。同社では本年も亦ムシ齒豫防デーに協賛して更らに一段の努力を傾倒しこの全國的齒科衞生運動の徹底を期するためその第一聲として五月三十日東京隅田公園陸上運動場に於いて都下小學生約六千名を參集せしめ豪華なる齒磨教練體育大會を開催し大盛會裡に終了を告げたが、續いて六月四日には日比谷公會堂に於いて映畫と舞踊の會、三越ホールに於いて淸い齒の表彰式が催される、大阪京都名古屋等の主要都市に於ても夫々各種の催物があるが特に大阪市に於ては六月四日天王寺音樂堂に於て市內小學兒童五千名の參加により「齒磨教練大會」を擧行し五日には大阪三越ホールに於て大阪全市幼稚園兒童「良き齒の會」表彰式があり尚此の外六月二、三、四の三日間晝夜に亙る國民會館での愛用者優待「映畫と舞踊の會」四日夜天王寺音樂堂に於ける「講演と映畫と音樂の夕」高島屋南海店地下廊に於ける「口腔衞生大展覽會」及市中自動車行進等實に絢爛たる愛齒報國運動が展開せられる譯であるが斯くしてムシバ豫防デーも全くライオン齒磨本舗の愛齒運動に依つて全國的に其の意義を發揮せられる事となるであらう

お料理獻立
お多福豆のうに揚げ

此の季節にあります一寸位の大空豆をつかひまして拵らへますが、ビールのお肴にも向くものでございます。

【材料】（五人前）
一寸位のお多福豆（大空豆） 五十個
鹽 茶匙山一杯
雲丹 大匙一杯
玉子の黄味 一個
片栗粉 大匙一杯
胡麻の油

大空豆の上の方の皮を一分ほどむきとつて、熱湯の中で鹽茹でとし半分だけ片栗粉をつけ雲丹と卵黄をまぜておいてつけて揚げます。

ラヂオ けふの番組
（M・T・O・Y 新京放送局） 四日（木曜日）

—朝—
六・〇〇 建國體操
六・二〇 ラヂオ體操（東京）
六・四〇 中等滿洲語講座 講師 秩父固太郎（大連）
七・〇〇 中等日本語講座 講師 近藤喜助（奉天）
七・二〇 氣象通報（大連）引續き 朝の音樂（大連）
八・三〇 經濟市況（東京）
九・〇〇 早晨演奏
九・二〇 料理獻立
九・四〇 經濟市況（大連）
一〇・〇〇 家庭講座 夏の洗濯と染色（一） 都甲アサ子
一〇・二五 家庭メモ
一〇・三五 經濟市況（大連）
一〇・四〇 經濟市況（東京）
一〇・五九 時報（東京）
一一・四〇 ニュース（東京・引續き新京）

—晝—
〇・〇一 經濟市況（大連・引續き新京）
〇・二〇 晝の演藝（レコード）
民謠集
一、アメリカ民謠 ソプラノ獨唱 コリンス・ライダー・ケルセイ 懷しいケンタツキーの家
二、ドイツ民謠 シエファイールド・オルフオイス男聲四重唱團 兵士の別れ
三、ロシア民謠 テノール獨唱 アレクサンドル・クビツキー ボバツク
四、アイルランド民謠 アルト獨唱 クララ・バツト さまよへる歌人
五、イタリー民謠 バリトン獨唱 リカルド・ストラキアーリ わたしの太陽よ
〇・四〇 建國體操
一・〇〇 白天演藝 清唱 一、鬼斷家私 二、徐策跑城 三、青風亭 考生 月紅 胡琴 李樹園 二胡 連俊和
一・二〇 ニュース（滿語）
一・三〇 成人講座 主婦與兒童教育 年文宗（滿語）
一・五〇 下午演奏
二・〇〇 經濟市況（大連）
二・五〇 日用品値段（滿語）引續き 經濟市況（東京）
三・〇〇 ニュース（東京・引續き新京）
三・三〇 經濟市況（大連・引續き新京）
四・〇〇 野球試合實況 新京西公園野球場より中繼 新京野球聯盟春季リーグ戰 電々對新京クラブ
◉備考 野球休止の場合には左を追加す
四・三〇 ニュース演藝（鮮語）
四・五〇 ニュース（英語）
五・〇〇 子供の時間（東京）
五・二〇 コドモの新聞（東京）引續き 氣象通報、番組豫告

—夜—
（野球なき場合は時刻を後五・二五に變更）
六・〇〇 ニュース（東京）
六・二〇 今晩の番組・官廳公示
六・二五 政府公報（滿語）
六・三〇 講演 齲齒豫防デーに際し親御様達に告ぐ 新京齒科醫師會 古知靜嶽
七・〇〇 河鹿を聽く
七・一五 ミユジカルドラマ 荒城の月（大阪桃谷演奏所より中繼）
山田耕作・案 JOBK文藝課脚色 題詩 西條八十
配役 若き作曲家 瀧廉太郎 末 定 加藤壽子 村瀬幸子 森 赫子 他、音樂學校男女生徒大勢
獨唱 四家文子 同 嘉納愛子 同 中川牧三 ピアノ伴奏 山田康子 大阪放送交響樂團 作曲編曲並指揮 山田耕作
八・〇〇 連續講談（東京） 潮田主水（上） 一龍齋貞山
八・三〇 時報ニュース（東京）引續き ニュース
八・四五 ニュース、經濟市況 氣象通報、番組豫告（滿語）
九・〇〇 舊劇 戰長沙 協和國劇社票友
一〇・〇〇 北滿の時間（哈爾濱）

前橋、仙台兩局から "河鹿の聲競演"
後七時 興趣深い初夏の催し

（前橋） ＝下仁田鏑川より中繼＝ 擔當アナウンサー （四日）町田五郎 （五日）岡部桂一

前橋放送局では昨年七月上州下仁田鏑川溪流へマイクを進めて涼しさうな聲で啼く河鹿の聲を放送しましたが、本年も六月四日五日の午後八時より八分間川瀨にマイクを据えて啼聲を放送することになりました。昨年より時期を稍早めましたのは梅雨期の増水を恐れたからです。今年は前橋に續いて仙臺放送局でも廣瀨川の河鹿啼聲を八分間放送することになつてゐますから「河鹿の競演」になるわけです。異つた二つの土地の河鹿を聽く事が出來て興趣深いものがあります。

（仙臺） ＝仙臺市廣瀬川仲の瀬橋畔より中繼＝ 擔當アナウンサー 青木祐次

杜の都、青葉城……初夏は殊にも美しい仙臺である。木に包まれた都市山をふまへた城址、すべてを映じて淸冽な廣瀨川は仙臺の町を北から西へ西から南へ續つて淵瀨を連ねてゐる。森の裝ひは若々しい若葉の彼方にはまだ奥羽の連山に雪が白い。併し川は雪代が澄んで水底の石が數へられる程である。河鹿はこの頃から啼き始める。川に架かる幾條かの橋は市街のさ中、車馬の往き來も繁き中に銀鈴る聲は、上ゆく人の足を停めしめる。河鹿の聲を聞き得る場所は市中にも幾個所かを數へることが出來る。賑ひの盛り場から遠からぬ所に溪流にもまがふ大自然の聲を聽き得る所さすが仙臺の誇りである。

龍首貞山さんの 連續講談「潮田主人」
▽……今晩はその第一席 【後八時東京】

勢州松坂古田織部家來潮田主水は健康すぐれないので有馬溫泉に行き療養。もどり道家來の槍持常平は足をいためて主人主水に遲れ後から馬に乗つて行く内あやまつて落馬したがその時通りかゝつた乘物に持つた槍があたる、無禮をあやまらうとかごに近づき乗物の中を見ると自分が日頃尋ねてゐた親の仇沼澤主膳であつたので直ちに名乘りを擧げて切つてかゝるが忽ちにして返討になつてしまふ。一方主水は常平の來ようが餘り遲いので道をとつてかへすとこの有様大いに驚き且つ努り沼澤主膳外三人を斬り常平の仇を討つ、しかしあまり多勢の人を斬つたので主水は其の場で切腹しようとする、この時見物の中から浪人者が一人立ち出で其の罪は自分が引受ける早く逃げろと潮田を助けて逃がしてやりました、この浪人が宿役人に伴はれて宿役所に行き訊問を受ける內翌早朝役人のすきを見て姿を隱す。さてこの主水を助けた浪人は果して如何なるものでありませうか明日のお樂しみ。（終）

又々新記錄の シボレー販賣高

一九三六年四月米國ゼネラル・モータース本社の發表に依れば、本年度に入つて益々増加を傳へられて居るシボレー新車販賣台數は三月に入つて俄然上昇をつゞけシボレー會社歷史あつて以來の最高販賣高を示し、之に伴ふ一九三六年第一季の販賣總數も新記錄を樹立したと

右本年第一季賣上及び三月中の販賣數は

第一季賣上 二十七萬二千百四十九台
三月 賣上 十二萬六千百十九台

で之を從來の最高レコード及び昨年度レコードと比すれば從來の第一季最高賣上記錄は一九二九年の二十四萬八千八百七十五台で、本年度は之より二萬三千二百七十四台増、昨年度同期よりも九萬七千八百三十九台の増加となつて居る、三月中に於ける從來の最高記錄は一九二八年五月の十二萬二千四百三十七台で本年三月は三千六百八十二台増となつて居る

尚シボレー・デーラー取扱ひ下取車の販賣高は三月中に十六萬五千百七十台で、第一季總販賣數は四十八萬一千八百三十四台と云ふ之又新記錄を示もて居る

婦人倶樂部（臨時増刊）

▼珍らしい臨時増刊、しかも卷中すべてが讀切もの長篇取混ぜて、創作で網羅した▼銀幕秘話「林長二郎と田中絹代」「愛と涙感激の實話集」其他はすべて創作、現代物、時代物、戀愛物、探偵物、ユーモア物、何でもといふ汗牛充棟ぶりも物凄い▼傑作を拾つてみると、まづ時代物では吉川英治の「朝顔更沙」と胸の透くやうな讀切ものだ、面白いことは今更らしく云ふもおろかである▼これに續いては加藤武雄の「紅蜀葵」吉屋信子の「崖」竹田敏彦の「黄金花嫁」淺原六朗の「青春の舗道」長谷川伸の「七々篠權兵衞」など▼林英美子の「青春賦」には、作者獨特のモダーニズムが溶けこんで、柔かいシンホニーを聽くやうな、一種の諧調を感じる▼「三都令孃與様評判美人大畫報」「現代婦人名流花形大鑑」の二特輯は二大みものである

中國の演劇運動 (一)

楊邨人

中國の演劇界は梅蘭芳らの舊劇と唐槐秋らの新劇との二つに分れてゐるが舊劇はしばらくおいて新劇の最近の發展は目覺ましく全國各處に劇壇が組織され公演して好評を博してゐる、上海でも五月一日からカルトンシアターで旅行劇團が約二週間公演し毎日満員の盛況を示したことをみても新劇が相當、民衆に歡迎されゐることがわかる、その新劇が起つたのは清の末期光緒時代でそれも日本留學生の手によつて起つたものといふからわれ/\日本人としても非常に歡心をもつわけである、中國において映畫とか演劇とかにその文化發展上、大きな役割をもつてをりつねに時代の尖端に立つてゐるから映畫とか演劇から中國社會を檢討することも決して無駄ではない次の一文は良友圖書印刷公司から出版された近代中國藝術發展史のなかの戯劇篇である、執筆者楊邨人氏は演劇界のナンバーワンで上海劇壇史料といふ著書がある

現代中國の戯劇運動は話劇運動である、第一期は辛亥革命時代の文明戯、新劇運動で第二期は「五四」時代以後の愛美戯(耽美戯)運動である第三期は感傷主義の戯劇運動第四期は新興戯劇運動である第一期の戯劇運動は日本留學者間に起つたもので最初、日本の東京で公演し上海に「戯迷」が起りつひに中國に膨湃と起つたものである、いまその沿革を述べるに便宜上上海の新劇運動を中心にしたいと思ふ、第二期の戯劇運動は「五四」新文化運動の中心地北京で發生し戯劇運動の中心地にしてしまつた。その後、上海にも傳播したのでその沿革を述べるに便宜上北京發生時代と上海劇壇を中心としたい、第一期と第四期戯劇運動は上海に發生し上海が運動の中心であるのでその沿革は當然上海劇壇を中心にすべきである このほか武漢、南京、成都、厦門の如き各大都市の演劇はすべて上海の戯劇運動の影響をうけて發生したものであるから當然その主流たる上海劇壇を中心に述べるべきであろう。

現代、中國戯劇運動史を詳細に述べることは到底許されないから各地の公演期日および劇の報告のみにとどめることにする。しかしこれは先分中國戯劇運動年齡といふことが出來る。

第一期新劇と文明戯

一九〇七年(清の光緒三十三年即ち民國紀元前五年)日本留學生、曾孝谷、李息霜、吳我尊、謝抗白らは東洋演劇運動の影響をうけて日本の東京において新劇團體春柳社の組織を發起した、同年二月日本留學生は東京において(徐州)准(准陰)賑災遊會を開いたがその時春柳社は第一次主演をなした、出しものは椿姫茶花女であつた、これが現代中國話劇運動の第一聲であつた。

同年冬、春柳社は馬絳士、陸鏡若歐陽予倩らの新人が加入したので第二回公演として「黒奴　天錄」を公演した。これは民族意識の非常に濃厚なもので當時日本留學生に大いに歡迎された、このため新劇運動の基礎は非常に鞏固になつた。

二十世記の初期はまさに中國大革命時代であつたがまた新興資本階級が擡頭し來たり封建勢力と闘爭を開始した時であつた、中國の人民は外には帝國主義の壓迫をうけ内には清朝政府の暴虐にまかせた、民族、民權の革命運動はすでに國内各處で爆發し知識分子は革命運動の中堅となつた、宣傳工作のため各種の工具が必要となつた演藝は民衆に接近する一種の武器であつた、こゝに於て社會教育を主旨とする新劇運動は容易にその基礎を鞏固にしたのである。

彼らの公演したのは熱血社、會鏡、鐵血健兒、還家庭、萬如歸等で多くは官吏の腐敗を攻撃し舊道德觀念に反對しもつて愛國心を激發せむるといふ風なテーマで觀衆の支持を得てます/\盛んになつた。

◇

黒奴　天錄は日本で公演後上海には任天知、王鐘聲らの組織する春陽社が生れた、この春陽社は中國戯劇運動の最初の新劇團である。當社彼らは上海、圓明園路のA、R、G戯院を借て公演した、最初の出しものは黒奴　天錄であつたがこれはさきに東京で春柳社が公演して大いにうけてゐたため上海でも非常に歡迎され一ヶ月間連續公演をする盛況を呈した、更につゞいて滬西の愚園で公演した、こゝに於て春陽社の名聲は一時に高まり新劇運動の基礎はます/\鞏固となつた。

青葉日記

桃北好澄

血汐とぼしき顔よみがへる朝窓に白き木の花咲く日となりぬ

生きてあればかかるさびしさも湧くべしや心顫へつつあかり灯すも

朝曇る青葉のしきみちながなかとゆくに祀祭の樂きこえくる

青葉、青葉かさなりて合ひて午ふかし水うたれゐる物産館の前庭

細りたき煩惱具足斷ちはてて白無垢の線になる夢をみしかも

・國務院内庭

眉あげて心にきほふかかるときも青葉の窓の冷えてける

此の庭の大木の柳芽ぶきゐてあはれしみじみと光たもてり

銃かかへ佇ちゐし守衛も見あげたる木群の上ぞら青くせつなし

養馬場所見

名塚好兒

養馬並めり日空夏めき眸にいたく

夏を思ふ體臭にむれてガラを購ふ

鐵蹄のはずむに地光靑ともゆ

養馬果つ黄砂をこがす陽にしろぐ

養馬果つ遲日の並木馬車ゆけり

官場現形記 (70)

李寶嘉 作
大内隆雄 譯

—第六回の十三—

王協台はかくあつてはやむを得ず、矢を拔いて弓弦に番へ、あつさりと、向ふの的の方へ、ヒヨウ、ヒヨウ、ヒヨウッと五本連射した、それが一本も的には當らなかつた、射終つてから、例によつて膝を屈して名を報じた。

撫台はこれを見て、王協台はおれを馬鹿にしてゐるなと考へた。畜生奴!と憤慨したで、彼が名を報じに來た時、憤りは爆發して言つたのである。

「三年の軍政は朝廷の大典である、上諭を奉じてやるもので疏かはならぬ。君が本院を侮るのは朝廷を侮るものぢや君が一營の代表であるに弓術は斯く生疏である、其他は推して知り得る。本院は法によつて君を處置し、以つて軍の肅正を期するであらう!」

そして、直ちに彼の帽珠を摘み奪つてしまつた。

王協台はもともと武門の出である。撫院がその面子を立ててしなかつたから、カッとしたまゝ、わざと五本とも的に當てなかつたのだ。今や撫院が怒つてゐるのを見て、後悔しても及ばずただ地に跪いて起たうとも得なかつた。

撫院は彼には眼も呉れず、その餘り各將官を順にしたがひ點名校射した。撫院は又、的が近過ぎると言つて傍にゐる兵に新しく距離を測定させそこの位置を直さうとしたところがこの兵といふのが、何れもこゝの將官らから錢を貰つてゐたのである撫院がまあいゝだらうと思ふやうにと、あれこれと測定はするのだがいゝかげんなものであつた。

閑話休題、的は立てられたで一人一人と射て行き、又西側の席掛けでは營務處の洪大人が同じく檢閲をやつて時間の節約をした。みんなは撫院が怒つたのを見て、用心し、怠慢は出來なかつた。やがて事は完了したが、王協台はまだ跪いたまゝであつた。撫院が室を退いてから、少らく坐つてゐて、やがて起き上り宿所に歸つた。

さて宿所に歸つた撫院は、營務處の洪大人にやつて來るやうにと傳へた。洪大人がやつて來ると

「王某は技藝か駄目ぢや、兵丁の訓練も不充分である、即刻彼を撤任し、隨行中の記名譲兵に署理させる、省城に歸つてから上奏する」

と言つた。

洪大人は退つて來た。見ると王協台が帽珠の無くなつた帽子を被つて、兩の眼はまつ赤に泣き腫らしてゐる。三荷包と一緒に洪大人の所に、同情を求めて來たのである。洪大人はこれに向つて怨みを言つたのだ。

「なんで又あの人を怒らすやうなことをしたんだ今になつておれに訴へて來たつて仕方がないぢやないか。まあ引繼ぎをやつて置いて、一緒に省城に行つて、何とか方法を考へてあげやうよ」

王協台は仕方がない。そのまゝ退去した。

その後、撫院が省に歸つてから、王協台は又も洪大人の所に助力を求めに行つた。洪大人は彼に六千元を要求し、それで彼の功名を保つやうにしやうと請合つた。憐れ、彼は一武官である。何處から金を持ち出せやう。やつと二千元はこしらへたが、洪大人は受取らなかつた。撫院の意思はあくまで彼を追究し革職を奏しやうといふのであつたが洪大人は好人を裝ひ、同情を乞ふて、官等を下げ都司とするやう取計らつた。

讀者よ、革職になつても、又推薦があれば原官に復せるのである、が、官等を下げられたら、一級一級と昇らねばならぬことを御承知ありたいこれは洪大人が彼をひどい目にあはせたわけだつた。これは後の話である。

撫院が演習檢閲の後なほどのやうな事をしたかは次の回を見られたい。(この回了)

學藝消息

▲坂本義孝氏　瑞西公使顧問として東京に住むこととなつた

▲豐高亘氏　陶家屯驛長から奉天鐵道事務所庶務課に轉じた

▲『蒙政部彙刊』休刊　蒙政部に於いて發行し來つた同誌は本年二月分から都合に依り當分の間休刊することとなつた旨五月二十八日附通達された

△柴田勝家が長光寺の籠城戰に水甕を割つて士氣を鼓舞し敵の大軍を破つたのが、元龜元年の六月四日と「武家事紀」に見えてをります

△我國最初の水力發電所は明治二十五年の六月四日に京都で開設したものであります。

△今日を命日とする人に最澄(弘仁十三年)があります。

△今日は例年の通り「むし歯デー」です。

書架

本欄紹介希望の新刊は本社學藝部宛一部御寄贈相成度し(係)

▲電々(第二年第六號)遠藤後一「青年技術社員諸君に」山内靜夫「生活」ラヂオ勸誘座談會、杉山友勝「黒河に於ける日蝕電波觀測に就て」「でんでん人國記」長谷川正雄氏」時吉生「異國見聞記」地方通信、短歌俳句、々生「放送斷想」打越定男「水郷吉林を探る」吉林を語る座談會、漢文欄等社員のための機關誌たら豐富な内容ある編輯振り(新京大同大街六〇一、電々倶樂部、二十錢)

▲自疆(四月號)卷頭言「ルンペン」平井生「歸國途次」撞地信果「滿人が語る日系官吏の話」等(新京東三馬路自疆會本部)

▲滿洲國特許發明法並に關係法規　上記法規を日文横組でまとめたもの(新京吉野町三ノ七、新京商工會議所)

注射藥だけで梅毒は治らぬ

ここに根治法あり

梅毒治療法の再認識

六〇六號が發見された當時これを一本打てば如何なる惡性の梅毒でも忽ち根治するかの如く宣傳されたが、現今に至る幾多臨床實驗の歴史は、十本數十本と重ねても尚再發又再發大きい不安と焦燥を學界と治療界に投げて、梅毒の絶對療法は此處に頓挫するかに見えたが、沃素療法變質療法が發見されるに及んで兇惡なる慢性梅毒もこれによつて死地より救はれるに至つた。

世に 怖しい疾患が三つあります。梅毒、癌、結核の三大病です。誰しも疾病を忌避する。然し性病は男女の閨房の秘密の機會に幸して蔓延する疾病であれば、その傳染の經路は複雜でありますが最も懼るべきは梅毒菌が唾液にも證明せられ、戯めの一度の接吻に、無垢の處女の肉體をむごたらしくも梅毒の犠牲にした例も少しとしません。

殊に 怖るべきは慢性病と云ふことです。梅毒のタチの惡いのは實にココにあるので不完全乍らも治療を施すと外部の症狀は全く消退して、醫師が診ても血液檢査の結果も陰性であつて然も内部に病毒を抱いてゐる場合が尠くありません。人間の皮を一皮むいて、血管壁、毛細管壁、細胞組織下を切開いて、精巧なる顯微鏡にて一指の下に眺め渡す事が出來たらそれが最も理想的でありますが、現在のワッセルマン其他血液反應はマダ〳〵不完全で信頼を置くことが出來ません。

梅毒 梅毒、この怖しい梅毒が患者にとつて寧ろ結核等より怖れられて居ないのはどう云ふワケでせう。皆さんは今迄梅毒で死んだと云ふ事を聞かれませんでせう。それはその筈です。醫師の死亡診斷書に心臟麻痺だとか、腦溢血とか書かれてあつても梅毒に關因することが如何に多いかを知らねばなりません。

此處 に聲を大にして申上げなければならない事は「現に梅毒をやつてゐる人」と「一度梅毒をやつたことのある人」と「その家族の方」は、もう一度再認識を深めて戴きたいのであります。

あなたにお問ひします

一、あなたはどんな方法で梅毒を治して居られますか？

二、あなたは過去の梅毒は如何にして治されましたか？現在全く不安はありませんか？ア、と思ひ當る節はありませんか？

三、家族の方は全く健全でありますか？

從來の誤つた觀念により誤つた治療法を繰返し再發の苦杯をなめられてゐるのは、大體次の事に誤ひしてゐるやうです。

一、現在醫療を受けてゐられる方は六〇六號、蒼鉛、水銀の藥理に就て次の事を知つて戴かねばなりません。この注射藥は血管の中に浮遊する梅毒菌に對してのみ效力を有するもので硬結部を作つて群生蟠居する梅毒菌に對しては效力が無いのであります。初期硬結以後、菌が血液の中へ這入れば第二期と轉へますが、これ以後の梅毒は尋常一樣の手段ではなか〳〵治りません。注射を五本十本と重ねても根治出來ないのが多い樣です。

そも〳〵 血液反應なるものは絶對的のものでは無く、現在これ以上の天眼鏡がないのでこれを採用してゐる迄のもので權威のある博士にでも尋ねて見て下さい。「絶對的とは保證し難し」と答へられるでせう。それその證據には、潜伏梅毒の爆發的勃發による馬鹿か氣狂いとなる、脊髄病と麻痺性痴呆の第四期患者が倉敵に増へてゐるではありませんか？一二回の血液檢査が陰性であつても全く安心出來ません。

然らば完璧の絶對療法はどうするか？答は明瞭です。再發の原因を有す潜伏梅毒菌の巣窟である、血管壁、毛細管壁、細胞組織の硬結部軟化吸收させ、殺菌、解毒、病的產物を迅速排除する沃素療法變質療法を併用しなければなりません。それによつて猛毒を蓄める梅毒菌も、體内から隈無く殺滅排潰され、再發の禍根を全く一掃するのであります。

一度梅毒をやつた方とその家族の方に申上げます。「俺は梅毒をやつてねえ」と正直に告白する旦那樣は先づありますまい。奥樣は「主人に限つて絶對そんな事は……」と打消されるところがどうでせう。結婚前に既に性病の洗禮を受けて居る青年が殆ど過半數を占めてゐます。又結婚後に於て珍らしいお土産を奥樣へ差上げる不心得な旦那樣も世の中には多くありまます。婦人の梅毒は複雜であります。構造が構造であるだけに子宮周縁等の初期硬結は見逃し易いです。そして全身に移行しますタチの惡いのは外部に梅毒としての症狀を現はさず、頭髪が脱けたり髮が拔けたりして數年間潜伏梅毒として體中に眠つてゐる場合があります。これは全く體の中に爆彈を抱いてゐるのと同樣であります。タチの惡い婦人病に惱まれる方、流產癖の方、タダレ、吹出物おでき、胎毒、先天梅毒の疑ひのある子を持つ母親は、お子樣も勿論、沃素療法變質療法によつて、すぐ體内の毒を一掃しなければなりません。

沃素 ！内服によつて内づ血液中の沃素及び抗毒素を發生增殖します。そして注射藥の浸透し難い血管壁、毛細管壁、細胞組織下に巣窟を作つて群生蟠居する、再發の最大原因を爲す潜伏梅毒菌の牙城に殲滅的攻撃を加へるのであります。尚、この療法のみのもつ二重作用は心臟や腎臟を害する注射藥の副作用を防禦し、生殖の機能を著しく增強し併發症の侵入を完全に封鎖します。

沃素療法、變質療法を應用した近頃評判の「重症用毒掃丸」は、歐州公許最大限の沃素化合物と諸作特殊の變質生藥の合劑であつてその殺菌作用、解毒排毒作用の強力さは内服驅梅劑中の王座を占めるものであります。

非行の悔ひ知らぬ 黑谷（假名）派遣婦會
詐欺横領同然の朦朧賴母子講
社會の制裁加はらん

苦境に喘ぎ自己の生活切抜け策を講じて勝手な組合規則案を練り組合を組締せんとしてゐる新京市内の派遣婦會に非難の聲が叫ばれてゐる矢先、與棘非道の派遣婦會々長の弱者いぢめを暴露し〃吸血鬼會長を葬れ〃の投書が三日午後新京警察署保安係に届けられた文面の大要は左の如くであつた

妾は日本橋通り××番地黑谷（假名）派遣婦會に加入してゐる會の喰はれものになつてゐる弱い一會員です一日でも働かなければ喰へぬ女なんです、しかしこの會長の横暴極つた仕打ちには會員一同不安にかられ一日とても安心して派遣出來ず、又これに對抗も出來ず毎日泣き寢入りしてゐるものですがひどい會長のやり方を次にお述べいたしますから一應徹底的御調査の上同派遣婦會を葬り、弱き妾達會員一同を救つて下さい

一、希望者には一ヶ月二十圓づゝの賴母子講に加入させてゐましたが、加入者は二十名ゐるものやら五十名あるものやら百名に達してゐるやら全然秘密にして數へて與れず、講金を入れても受取一枚も渡さない、從つて加入者は不安がつて二、三回掛つたまゝ止めて仕舞ふのです、多い人など百四十圓から掛つてゐるが、何の音沙汰もなく、内容を尋ねても話して聞かせず、しつこく質問すれば喧嘩となつてそのまゝ會員を追出し未だに一錢もとれず泣き寢入つてゐるものが何名ゐるか判りません

一、それに會員から毎月七十錢づゝの會員共濟會費として積立てさせてゐたのですが會員中には病氣して入院したお方もありますが見舞一つした事もなくその金の行方は全然判らず皆呆れてゐる始末です

一、最近になつてますく横暴振りを發揮した會長さんは皆にこれから新京の會を出たものは六ヶ月間は新京の他の派遣婦會にはどこにいつても使はれぬやうに新京警察署の許可があつたとおどかし付けるのですがこんな許可を御署でお出しになつたのでせうか？兎に角筆や口で現はし切らぬ横暴ぶりですから何とか御署でお調べ下さい云々

なほ同派遣所では昨年秋ごろもこの種投書があり賴母子講の件については新京署保安係でも一通り調査してゐるはずであるのに、未だに此種の不當搾取ぶりをなしてゐるのには聞く者悉く驚き入つてゐる

軍用犬協會への寄金 續々と集まる
滿洲國官廳でも積極的支援

社團法人滿洲軍用犬協會御中

滿洲軍用犬協會新京支部の事業並に共進會資金の寄附金募集は支部幹事及び委員の活動により各方面から續々集つてゐるが今日までの主なものは滿洲國軍政部大臣の事業資金二百圓、共進會費百五十圓張國務總理共進會費百五十圓大達總務廳長共進會費百五十圓、滿洲航空會社々長共進會費百五十圓を始め一般市民のうちからは入船町三重洋行今田氏、高梅氏が各一圓、曙町森川支店清酒五本、尾上町村上幸八氏五圓、三笠町岡本繁義氏二圓といつたやうに淨財が寄附されており一方滿洲國各官廳では馬政局がトップを切つて各部科長級は洩れなく應分の寄附をなし軍用犬協會の國家的事業を支援することゝなつた

軍用犬協會へ 入會者殺到

滿洲軍用犬協會の主催で三十日新京市中に展開された軍用犬大行進、三十一日西公園運動場で開かれた軍用犬共進會により國都の人々に始めて軍用犬といふものが認識されて共進會が終ると早くも協會に入會したいといふので入會手續きの問合せが頻々にあるといつた鹽梅で當局者も驚いてゐる有樣であるが入會は至極簡單で日滿人は犬の有無にかゝわらず何人でも申込みが出來て入會金といつたものゝ必要もなく一ヶ年の會費六圓を納入すれば滿洲軍用犬協會の正會員となれるのである、申込は任意の用紙に左記の通り記入して會期半期分を添へ興安大路滿洲軍用犬協會新京支部宛差し出せばよいことになつてゐる

入會申込書
貴協會定款承認の上入會仕り度候間此段申込候也
年　月　日
住所
職業
氏名

未檢自轉車の爲 十六、七日再檢査

過日施行された、新京署の自轉車々體檢査通知は新京署、地〃事務所から再三通知されたにも拘らず期間中に檢査を受なかつた自轉車が九百台餘りあり、檢査期日終了した昨今になつてから勝手にずるく持つて來るものが多く新京署でも多忙の折からこれ等の自轉車を檢査する時間もないので來る十六、十七兩日午前八時から午後四時まで晴雨に拘らず便宜上檢査するから未檢車所有者は當日忘れず新京署まで持參されたいとなほ未檢車（舊鑑札）は新鑑札に替へるまでは絶對使用してはならぬ若し使用してゐるものは發見次第處分に附せられる

滿洲に於ける傷病兵慰問と日滿演劇親善の爲め宗十郎、延若一座一行は三十日午前九時東京驛發渡滿の途に上つた

いよく北支棉花の 開發に着手
官民合同調査團組織さる

【東京國通】米、濠關税引上げを機會に我朝野の間には棉花、羊毛等に對する原料製作の確立が强調され、殊に棉花に關しては朝鮮、台灣、滿洲國に於る增産計畫が着々實現してゐる一方、懸案の北支棉花事業の開發に就ては治安維持問題と關聯して今まで兎角消極的態度で臨んでゐたが、漸く棉花自給の急務に驅られ北支棉花開發の第一歩を踏出すことになり、今回民間當業者及び政府代表をメンバーとする北支棉花調査團を組織しその顔觸れを左の如く決定した

▲政府側　拓務省殖産局　高橋事務官
▲民間側　紡績聯合會代表　增城健一（長崎紡）
棉花同業會代表　池田善吉（東洋棉花）
在華紡績同業會代表　平岡小太郎（同會理事）

政府側高橋事務官は一日夜先發、民間側も近日出發約四十日間に亘つて河北、山東、綏遠察哈爾を中心に栽培實績を調査する傍ら現地軍部及び支那要人と親しく懇談する筈である尚北支羊毛の調査團も組織され別班として日本羊毛工業會代表船橋甚兵衞氏を始め民間當業者が數氏參加する筈

大同學院優等卒業生

大同學院の卒業式は三日午前九時半より同學院講堂に於て擧行された、新卒業生は一部九十八名、二部九十八名で優等生は左の十名であつた
▲國務總理賞を授與せられし者
范博、孫克現、馬玉川、趙乾仁、榕殿魁
▲大同學院長賞を授與せられし者
榕洪臣、王安尊、王冬波、馬承家、權燕秀

集金横領店員 捕はる

本籍大阪市西成區東四條通り三ノ八衛藤榮一（四〇）は昨年五月大通市但馬町二十二番地平井商店に雇はれ中六百六十圓集金横領し行方を晦ましてゐたが三日午前十一時頃新京署二田口刑事に新京永樂町三丁廿五番地配川電機工作所二階に潜伏中を逮捕された

雨中の捜査も空しく 酌婦月丸應答なし
＝滿鮮、内地へも手配＝

遺書を殘して家出した三笠町二丁目料理屋三浦屋抱へ酌婦月丸君は家出後三十時間になるが杳として足跡が判らず警察では各派出所手配を始めハルビン、奉天、大連方面全滿に亘つて電報で手配したが未だ何處からも返事がなく、一方三浦屋では當日五六名の者が市内の心當り城内五馬路方面、大同公園南新京の鐵路沿線と限なく夜を徹して捜査したが影も形も現はれず三日も朝から三名の人夫を雇つて大同公園、鐵路沿線寛城子方面まで雨をおかして捜査陣を擴めて見たが判らず朝鮮、内地方面にも電報で照會したが全部駄目であつたが當の三浦屋では語る

何を申しましても内地から來て一週間と經つてゐないし病氣で客一人とつてゐないのだから別に知人があらうとも思はれぬし所持金もいくらもなかつた樣ですから何處に行くとしても行くところがないはずですから不思議でなりません、發見されるまではこちらも一生懸命捜すことにしてゐますがどうも皆さまを騷がせまして相濟みません

遊佐少將入京
オリムピック馬術部監督
けふ馬政局主催で歡迎宴

昭和の曲垣、日本馬術の至寶遊佐幸平少將は世界オリムピック日本馬術部監督としてシベリヤ經由伯林に向ふ途中三日午後九時着ひかりで來京した、驛頭には滿洲國馬政局金子總務科長を始め多數の出迎へられて、名古屋ホテルに一泊四日は關東軍、滿洲國軍政部、馬政局を訪問正午からは馬政局主催の中央飯店の歡迎宴に臨み午後四時新京驛發京濱線で出發の豫定である

十四日！ 飲馬河釣魚大會

新京驛、ツーリスト・ビューロー共同主催の第二回飲馬河釣魚大會は太公望連の熱望に應へていよく來る十四日（日曜日）開催されるが出發は午前七時二十分、新京歸着は午後七時十分で會費は大人二圓、小人婦人は一圓である、賞品としては前回同樣普通賞一等および特賞（大物賞）としてカップの授與がある外二十等までの者にもそれぐ賞品の寄贈がある
申込期日は六月十三日までゞ希望者は新京驛（三－三二七六）、ツーリスト・ビューロー（三－三三九三）西山運動具店（三－六二二四）、森野商店（三－二二一）

延壽警察隊 合流匪を撃退

【ハルビン國通】延壽縣警察隊員は五月三十一日午後一時李祠林、仁義等合流匪約二百を大溝に急襲、交戰九時間の後これを潰走せしめ匪賊十一を逮捕した
夜間と密林の爲め敵の損害不明、我方警佐一名重傷

五一）、梅田商店（三－三二八九）まで申込まれるとよい

一般人の 浦鹽入市を嚴禁

最近ソ聯政府は沿海州の軍備擴充に努めてゐるがその軍備狀況が他に洩れる事を惧れウラジボ、ニコリスク、ウスリースク其他沿海州に於ける要塞地帶方面への旅行を禁止するに至つた右事實を證明するに足る實例としてハルビン第二斜紋街フエルドルチエンコ（ソ籍元北鐵從業員）は昨年娘をウラジホの學校に入學させ最近同人も家族同伴同市に移住しやうとソ聯駐哈總領事館に查證交附方を請求したところ即ちウラジホ入市は同市が要塞地帶である爲不可能で一般民衆で新に彼地に居住する事は禁止され純正黨員でさへも特に極東軍司令部の許可あるもののみの入市を許容しつゝあるとの説明を受けフエルドルチエンコは遂にウラジホ入市を拒否された事實がある

〝大屯娘々祭〟
明日から六日間臨時列車運轉

滿人間に春の最大行事として待たれる滿洲情緒豐かな大屯娘々祭はいよく來る五日より九日まで大屯阜豐山娘々廟で盛大に催されるが滿鐵では五日より九日までの六日間新京－大屯間に次の通り臨時列車を運轉すると同時に參拜乘客に對し乘車賃の五割引サービスをする
▲新京驛發八時、大屯驛着八時二十九分
▲大屯驛發十六時三十分、新京驛着十七時十六分
なほ新京發十二時、大屯着十二時三十分および新京發十八時、大屯着十八時三十二分の兩旅客列車には特別に客車を一輛增結運行する

日滿實業協會 第四回總會延期

日滿實業協會第四回總會並に懇談會は來る九月四、五兩日

婦人團体聯盟 醫學講座開く

新京婦人團體聯盟では一般婦人の常識昂上を圖る意味から本年度の事業として婦人講座を設けることとなつたがこれが第一回講座は十三日午後一時から白菊町會館に於て滿鐵醫院吉林博士が講師となり家庭醫學の講義をなすことゝなつた、聽講無料多數來聽を歡迎すると、なほ順次引續き各方面のエキスパートを聘して家庭法經講座、新聞講座、商品學講座等を開講する豫定である

五常縣治安隊 の偉勳

【ハルビン國通】五常縣治安隊は五月二十九日縣城北方八キロに於て串山紅匪六十出現せりとの報に接し日滿軍と策應し匪團の渡河中を急襲撃退した、匪の遺棄死體十、人質二十、馬十一を奪還、我に損害なし

天津の漂着死體 既に六百個

【天津三日發國通】世人の獵奇心をそゝつた河の怪死體漂流事件はその後も絶えず既に六百名に達したと旨はれてゐるが二日操公安局長の公表に依れば
上流地方の戒煙處に收容せる阿片モヒ患者の内、生計に望みなきものを夜間河に投じたもので今迄に當局が發見した死體は七十五體だつた
と語つてゐる、然し先般の學生運動では巧みに此事件を利用し
日本當局が苦力を使用後その秘密の漏洩を惧れて殺害し河に投じたのだと誠しやかに吹聽し一時は公安局長さへ之を肯定するといふ狀態だつた

第四軍管區病 院長會議

【ハルビン國通】第四軍管區司令部では管下各地區、各旅の高級軍醫及び病院長を召集し三日午前十時より病院長、軍醫會議を開催した

阮文相迎へ 奉天教育分會 委員會開催

【奉天國通】在奉日滿各學校長及び教職員一千三百名を以て結成された滿洲國協和會奉天教育分會は今回阮文教部大臣の來奉を機として四日午後四時よりヤマトホテルに常務委員會を開き、阮大臣を中心に滿洲國の教育問題に就て懇談する事となつた

東京地方裁 判所雇員 待遇改善要求

【東京國通】林法相は就任以來司法部内の制度改善を志し就任最初の司法官會同席上でもその意のある所を明かにして、これを機會に部内の積幣改革にも乘出さうとしてゐるので司法部内各方面から改革意見が上申されてゐるが、東京民事地方裁判所、同區裁判所の雇員百五十名も先程來待遇改善に寄々協議を續けた結果一致してその實現を圖るべく二日午前十一時代表十名宛林法相、皆川控訴院長、豐水鬼頭民刑兩地方裁判所長、藤田區監督判事を訪ね、嘆願書を提出し、酬ゐられる所薄い現狀を訴へて改善方を陳情すると同時に、東京各判事、辯護士に對してもその主旨を述べて後援を懇請した

野球リーグ順延 五日より再開せん

三日の新京野球リーグは雨天のため順延の止むなきに至つたが、四日もグラウンド濕潤のため擧行出來ず、天氣が順調ならば五日より試合を再開する筈である

日本旅行協會の 鮮滿視察團入京

日本旅行協會本部主催の鮮滿視察團百四十九名の一行は吉林における日程を終へて四日午後二時五十分着臨時列車で新京驛に到着するが一同は直ちに二班に分れ同三時驛前よりバスに分乘して次のコースにより市内各個所を視察見學することゝなつてゐる
A－國務院、宮内府、南嶺、國都建設局、忠靈塔、軍司令部（餘行により東窓より展望）
B班－忠靈塔、軍司令部（同上）、國都建設局、南嶺、宮内府、國務院
兩班とも午後六時までに國都名古屋、向陽、大和、新京、滿蒙、愛國、富士屋の各分宿旅館に到着する豫定で一行は五日午後十一時三十分發列車でハルビンに赴くことゝなつてゐる

宗十郎と前後し 右團次來る

レコード界の一流歌手小唄勝太郎德山璉の一行や喜劇界のナンバーワン五九郎と今春以來内地演藝界の滿洲進出は著しく、最近に到つて延若宗十郎大一座來るの快ニュースに觀劇家を狂喜させてゐる矢先今度は梨園の大御所右團次が渡滿するといふ情報が傳はり然も新京開演は延若宗十郎一座と相前後するプログラムといふからこゝもと一大混戰は免ぬかれぬ模樣であるが一方觀劇者から見れば實もつて惠まれたことで花柳界方面では早くも異狀な前景氣を呼んでゐる

田尻天津領事着任

【天津三日發國通】天津總領事館領事兼大使館一等書記官として二日來津せる田尻總領事代理は三日事務引繼を了した

實業懇談會例會

特別市公署主催實業懇談會例會は三日午後三時より鹿鳴春に於て開催商務會改組問題等の重要議案を審議した

まる坊子でチョイく學生氣分の片鱗を示す新京驛のお苦い川崎助役が最近しきりに蘇鐵の實などをたしなみ始めました、そしてそれをフクム途端に言ふことが振つてゐる「何と世にも奇怪な藥餌ではある、仙人の如きだ」と…歸れば歸つたで曰く「わかもと」曰く「肝油」に親しむのだそうだ仄聞するところ氏は近く花嫁を迎へると－

新京中央通、八島通、梅ケ枝町、入船町一部貸付ニ關スル件

首題ノ件左記ニ依リ貸付可致ニ付借受希望者ハ來ル自六月五日至六月廿五日迄ニ當所地方係ニ出頭ノ上諸手續相成度

記

一、貸付地域　新京中央通、八島通、梅ケ枝町入船町在所圖面一覽ノコト
一、用途種別　商業地域
一、貸付方法　昭和九年三月十八日社告第二五六號奉天及新京宅地貸付料別規則ヲ適用ス但シ一時申受金ハ免除ス
一、貸付決定者通知　通知書又ハ電話ヲ以テ本人ニ通知ス
一、暗渠築造費寄託　借受決定者ハ假契約締結ト同時ニ別圖ニ依リ各其ノ借受地ノ等級面積ニ應シ既定ノ金額ヲ會社ニ寄託スルコト
右金額ハ面積實測ノ上其ノ過不足ヲ授受スルモノトス
一、其ノ他詳細ニ關シテハ地方係ニ直接問合ノコト

昭和十一年六月一日
南滿洲鐵道株式會社
新京地方事務所長　武田胤雄

素人淨瑠璃大會

今回久々にて鶴澤六三師門下新曙會主催の許に左記により相催候に付隨時御來聽被下度候
一、時日　六月四日午後六時
二、場所　三笠町會我廻家新館大廣間

語り物　順不同
太功記妙心寺　藤山路考
引窓　丸井無角
野崎村　田中相生
壺坂　前畑錦鶯
三勝酒屋　古川
先代萩　新枠
朝顔宿屋　伊藤一瓢
合邦　弓岡千壽
大功記十段目　大室泉
三味線　鶴澤六三
仝　益田仙糸
入場無料飛入勝手

弊社員故橋田德治　山口爲市
趙永富儀三月二十二日鶴岡炭礦匪襲ニ際シ不幸賊彈ニ倒レ殉職仕リ候就テハ右葬儀ヲ六月四日午後三時於新京日滿軍人會館社葬ヲ以テ相營可申候間此段謹告仕リ候
康德三年六月二日
滿洲炭礦株式會社

探偵小說 殺人技師（禁上映上演）

森下雨村
茅場紫水畫

一〇八　狂へる父（四）

すつかり窓のシェードを下してあるこの部屋の中には、いつもたそがれのやうな暗さと陰氣さが立ちこめてゐて、不健康な、その中に狂へる父が獣のやうに、歩き廻つてゐる姿が、見られる筈だのにどうしたのか、白い綾織のシーツと脱ぎすてた寝間着が、その邊に散らかつてゐるだけで、父の姿は見えない。

『どうしたのだ。お父さんはゐないぢやないか？』

『あら！』

後からついてきた若い女中も、部屋中をのぞきこむと、びつくりしたやうに眼を丸くしながら、

『どう遊ばしたでせう。さつきまで確かにゐらつしやいましたのに——』

三人はこはゞ部屋の中へ入つて行つた。

何か大急ぎで身支度を調へたとみえて、押入の中から、スーツケースだの行李だのが、亂暴に引きずり出してある。

それを見た剛治と綾代が、さつと顔色を變へた。

『小父さま、どこかへお出かけになつたでせうか？』

『どうも、さうらしい。しかし——』

しかし、氣の狂つてゐるあの父が——といひかけて、さすがに剛治は、思はず息をのみこんだ。とその時、女中が寝臺の上から一枚の紙きれを拾ひ上げた。

『あら、こんなものがございましたが——』

見ると二つに折つた紙片の表に『剛治殿』——と確かに父の筆蹟である。剛治はあわてゝ紙きれを開いた。

——父は思ふことあつて暫く旅行する。けつして心配はいらない、また騒ぎ立てはならぬ。なほ絶對に何人にも告げてはならぬ。父は飽まで[illegible]に發狂あり一室に閉ぢ籠もつてゐると世間には、さう思はせておいてくれ——。

剛治はわなゝく指で、その紙きれを握りつぶすと、女中の方を振返つてゐた。

『一體どうしてお父さんの様子が急に變つたのだね。お前何か氣がついたことはなかつたのか？』

『はい、それが——』と女中はもぢもぢしながら、『さき程、旦那様のところへお手紙が參りましたので、夫を持つて參りますと』

『手紙？』

『はい。で、それを御覧になりますと、急に御様子が變になりましたので——』

さういひながら、女中はふと机の上から一通の封筒を拾ひ上げた。

『あ、確にこの手紙でございましたわ』

剛治が急いで、手に取つてみると、それはたゞ表に宛名が書いてあるばかり、差出人の名前はなかつた。中を覗くと、何やら一枚の紙きれが入つてゐる。取出してみると、それは一枚の小切手だつた。

剛治は意外な面持で、ぢつとその小切手を見詰てゐたが、ふいに顔を上げたと思ふと。

『おや！これや二十七、八年前の小切手だ！』

と頓狂な聲で叫んだ。

剛治が驚いたのも當然、その小切手には、明治三十七年九月二十六日といふ日附が入つてゐた。

第一銀行の小切手で、振出人は串田銀蔵といふ聞いたこともない名前で、額面は五千圓、すでにキャンセルされた古小切手である。

父が一たい、何のためにこんなものを[illegible]とよけてきたのだらう？そして父が、突然家を飛出したのと、この小切手との間に、何か關係があるのだらうか？